Panasonic®

子 機 編

取扱説明書

パーソナルファクス付テレビドアホン

品番 VL-SW155K（ブイエル エスダブリュー ケイ） 電源コード式

KX-FKN531

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■ご使用前に「安全上のご注意」（4〜6ページ）を必ずお読みください。

確認と準備
ドアホン
カメラ（別売品）
録画・録音
室内通話
電話
こんなとき
お好み設定
必要なとき
困ったとき

もくじ

確認と準備

安全上のご注意 ……4
- 使用上のお願い ……7

各部のなまえとはたらき ……10

準備
- 充電する ……14
  - 充電台を壁(柱)に掛けるとき ……15

ドアホン

ドアホンを使う
- 呼び出しに応答する ……16
- 通話中・モニター中の機能 ……17
  - 映像を拡大表示する ……17
  - 画面の明るさを変える ……17
  - 受話音の大きさを変える ……17
  - 録画(録音)する ……17
  - 自分の声を低く変える（ボイスチェンジ) ……17
  - 受話口の通話に切り替える ……17
- 通話を転送する ……18
- ドアホン側の様子を見る（ドアホンモニター) ……19

カメラ(別売品)

カメラ(別売品)を使う
- カメラ側の様子を見る（カメラモニター) ……20
- 呼び出しに応答する ……21

録画・録音

録画・録音する ……22
  - 在宅自動録画(録画のみ) ……22
  - 手動録画(録画·録音) ……23
- 留守設定して録画・録音する ……24

再生する ……25
  - 留守録画の再生 ……25
  - すべての録画の再生 ……26
- 画像を保護または消去する ……28

室内通話

ドアホン親機や別の子機と話す
（ドアホン室内通話) ……29

電話

電話
- 電話をかける/受ける ……30
  - 同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル) ……31
  - 電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル) ……31
  - 電話帳でかける ……31
  - 子機を取らずにかける（スピーカーホン通話) ……31
- 通話中の機能 ……32
  - 受話音の大きさを変える ……32
  - 相手の声の音質を変える（ボイスセレクト) ……32
  - 自分の声を低く変える（ボイスチェンジ) ……32
  - 相手に待ってもらう(保留) ……32
  - ファクスを受ける ……33
  - キャッチホンを受ける ……33
- ファクス親機や別の子機と話す（電話内線通話) ……34
- 電話をまわす/3者通話にする ……35

電話

電話帳
- 電話帳に登録する......36
  - 再ダイヤルから登録する......37
  - 修正する......37
  - 消去する......37
  - 登録を確認する......37
- 電話帳を転送する......38

ファクスを受ける......39

留守番電話を使う......40

電話サービス
- ナンバー・ディスプレイサービスを使う......41
  - 電話を受けるとき/かけるとき......41
- 着信メモリー(履歴)を見る・使う......42
- 相手によって呼出音を変える(外線着信鳴り分け)......43

こんなとき

通話中・モニター中に別の呼び出しに応答する......44
  - ドアホン(カメラ)通話中・モニター中や、ドアホン室内通話中のとき......44
  - 外線通話中や電話内線通話中のとき......46

ドアホン親機に別売の機器を接続しているとき
- 火災警報器や外部センサーを接続しているとき......48
- 電気錠やエアコンなどを接続しているとき......49

お好み設定

音の設定
- 自分の声を低く変える(ボイスチェンジ)......50
- 相手の声の音質を変える(ボイスセレクト)......51
- 音の大きさを変える(呼出音量/受話音量/スピーカー音量)......52
- 呼出音を変える......53
  - 外線の呼出音......53
  - ドアホンやカメラ(別売品)の呼出音......54

子機に名前をつける......55

機能設定一覧表......56

必要なとき

文字入力のしかた......60
お手入れ......62
電池パックを交換する......63
仕様......64

困ったとき

困ったとき......65
- こんな表示が出たら......72
- 保証とアフターサービス......74
- Quick Reference Guide......76
- さくいん......78
- 別売品......裏表紙

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

絵表示	内容
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

電池パックについて

■分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■指定の電池パック以外は使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■専用の充電台とACアダプターを使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■火の中に捨てたり加熱しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■⊕⊖ 端子を金属などに接触させない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■液もれしたとき、“液”に触れたり目に入れない

禁止

目に入ると、失明の原因になります。

●目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

⚠ 警告

■分解・修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

●修理は販売店へご相談ください。

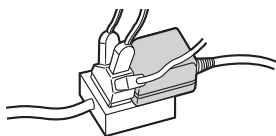
■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

火災・感電の原因になります。

●金属物が入ったり、ぬれたりした場合は、すぐに AC アダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で、AC アダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに AC アダプターを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

●使用を中止し、販売店へご相談ください。

■AC アダプター・コードを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●修理は販売店へご相談ください。

■医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU* などには持ち込まない）

禁止

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■雷が鳴ったら AC アダプター・コードに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

■AC アダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだ AC アダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■AC アダプターのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠ 注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

■スピーカーに耳を近づけて使用しない

禁止

急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

使用上のお願い

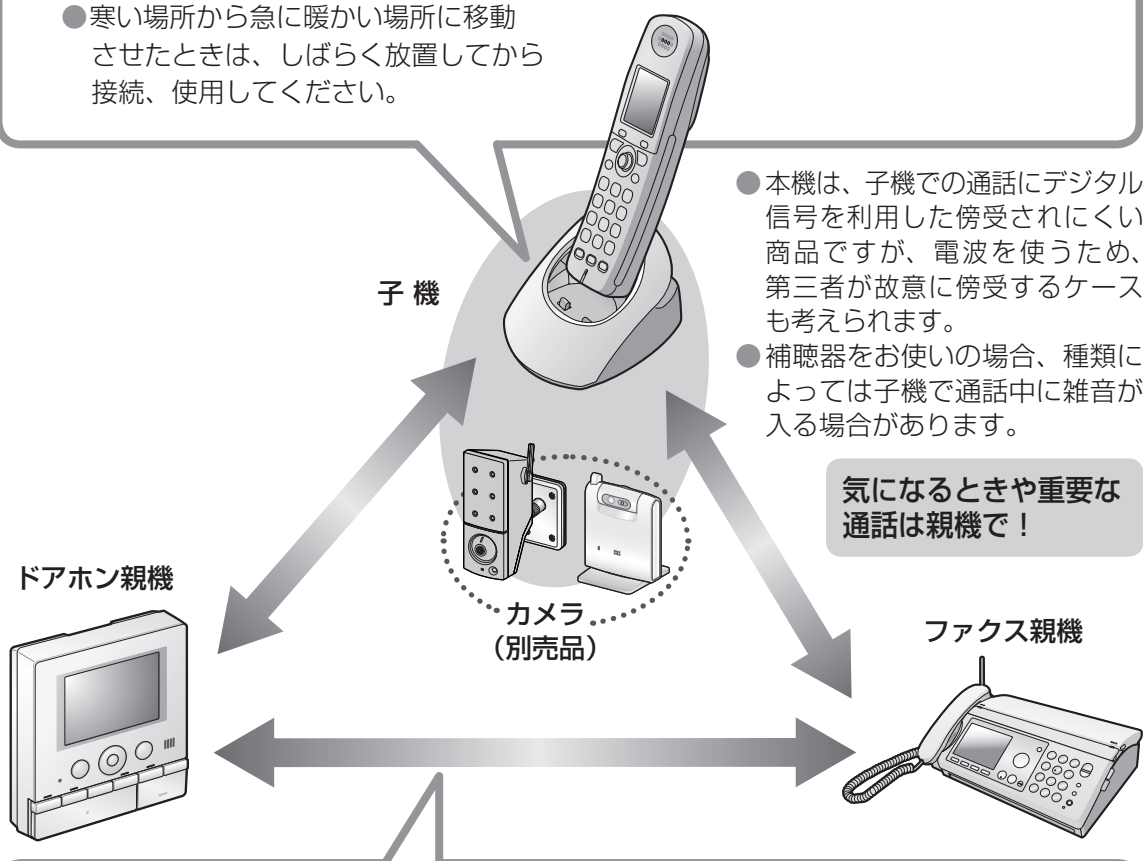
こんなところには設置しない

- **火気・熱器具の近く**（変形や故障の原因）
- **テレビ・電子レンジ・パソコンの近く**（電波干渉による誤動作の原因）
- **直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く**
（40 ℃以上、0 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）
- **温度変化が激しいところ**（結露による誤動作の原因）

お願い

- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、しばらく放置してから接続、使用してください。

- 本機は、子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。

気になるときや重要な通話は親機で！

ドアホン親機・ファクス親機・子機・カメラ（別売品）間は電波での接続のため、各機器の距離や設置場所にもご注意ください

- 各機器間に何も障害物がない場合、それぞれ見通し約100 m以内の距離で使えます。
- 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話の途切れ（プツプツ音や声の途切れ）、映像の乱れや更新の遅れが起きて、使えないことがあります。このとき子機では、電波表示が圏外になります。（☞ 13ページ）
  - 金属製のドアや雨戸
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁
  - コンクリートやトタン製の壁
  - 壁を何枚もへだてたところ
  - ドアホン親機・ファクス親機・子機・カメラをそれぞれ別の階や家屋などで使うとき

使用上のお願い（つづき）

重要なものはプリントして保管

●登録した電話帳（☞ 36ページ）

お知らせ

●使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。
（発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

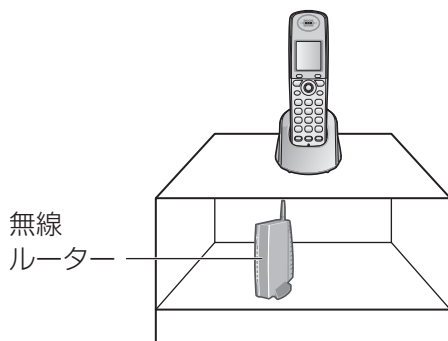
電波を使う機器から離す

電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からは約3 m以上離してください。

- **電子レンジ**
- **無線LAN機器（ルーター・AV機器・防犯機器など）**
- **ワイヤレスAV機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）**

その他、下記の機器も影響が出る場合があります。

- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- 万引き防止システム（書店やCDショップなど）
- アマチュア無線局
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- マイクロ波治療器
- デジタルコードレス電話機/ファクス
- その他、Bluetooth® 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など

（例：無線ルーターの設置）
離して置けないときは、上下に置くと影響を軽減できることがあります。

電波について

● **本機は、2.4～2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です**

移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は80 mです。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。

2.4FH8

● **本機の使用周波数に関わるご注意**

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

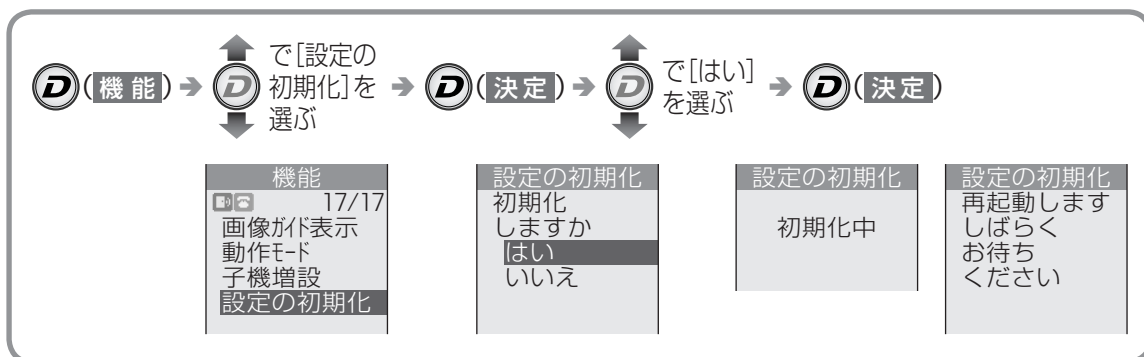
1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ドアホン親機の電源プラグ、ファクス親機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター(☞ 74ページ)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター(☞ 74ページ)へお問い合わせください。

その他

● 分解・改造することは法律で禁じられています。
(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)

子機を廃棄・譲渡・返却するとき

● お客様固有の情報の流出による、不測の損害などを回避するために、記憶した情報(電話番号などの登録した内容)を消去してください。

■ 子機の情報を消去する(設定の初期化)

お知らせ

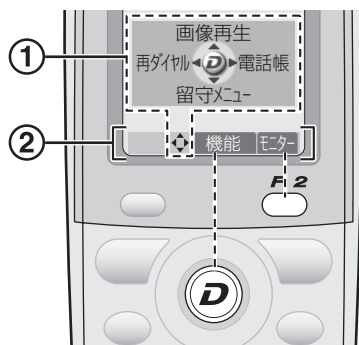
● 別売品の増設子機に記憶した情報の消去のしかたは、増設子機の取扱説明書をお読みください。

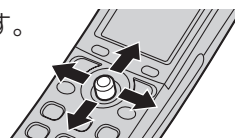
各部のなまえとはたらき

ジョイスティック(Ⓓ)、F1 F2 の使いかた

画面に表示された機能を操作したり、画面上の項目を選択するときに使います。

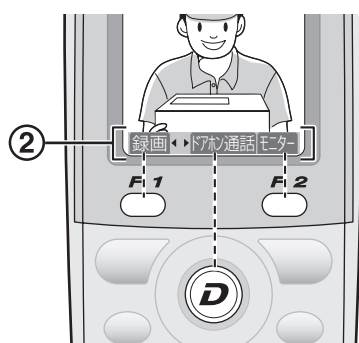
●本書では各ボタンの押しかたを、画面表示に合わせて、それぞれ下記のようなボタンイラストで表しています。

(待ち受け画面)

(ドアホン着信中)

① Ⓓ を上下左右に押して操作します。

Ⓓ↑ **(画像再生)**	録画した画像を再生する (☞ 26ページ)
Ⓓ→ **(電話帳)**	電話帳を使う (☞ 31、36ページ)
Ⓓ↓ **(留守メニュー)**	留守設定をする (☞ 24、40ページ)
←Ⓓ **(再ダイヤル)**	同じ相手にもう一度電話をかける (☞ 31ページ)
Ⓓ↕ ←Ⓓ→	項目の選択などに使う

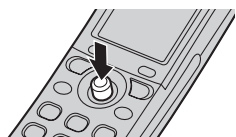
● は、操作中に使えるジョイスティックの方向を表しています。

(例) ▲▼ 上または下が使える

◀▶ 左または右が使える

② F1、Ⓓ、F2 を押して操作します。

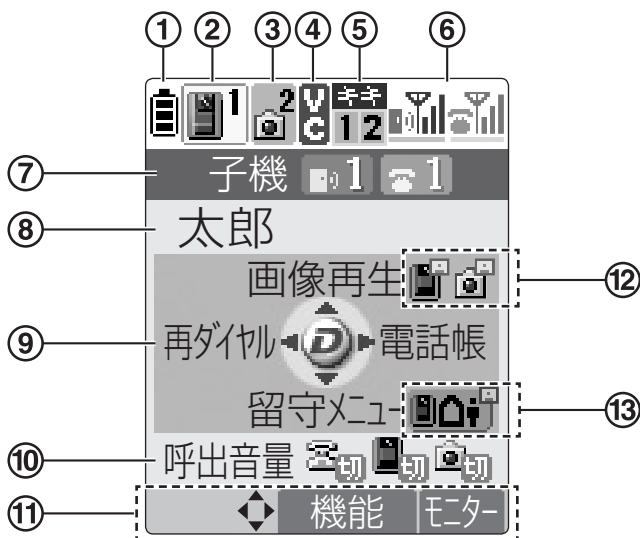
F1 (録画)	表示中の映像を録画する (☞ 23ページ)
Ⓓ (機能)	機能設定をする (☞ 56~59ページ)
Ⓓ (ドアホン通話)	ドアホンの相手と話す (☞ 16ページ)
F2 (モニター)	ドアホンやカメラ(別売品)側の様子を見る(☞ 19、20ページ)

この場合は、下記のようにボタン中央を押してください。

● 録画、機能、ドアホン通話、モニター の表示は、操作する場面によって変わります。

各部のなまえとはたらき（つづき）

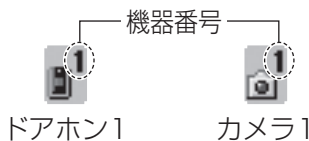
液晶ディスプレイ（モニター画面）の見かた

下記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なります。
●ディスプレイが消えているときに 切 を押すと表示されます。

〈待ち受け画面〉

① 電池残量のめやすを表示する

使用中	●4秒ごとに「ピッピッ」と警告音が鳴り、約60秒後に通話が切れる（点滅）
待ち受け時	●「充電してください」と表示する（充電しないと使えません）

② 着信中、通話中、モニター中のドアホンやカメラ（別売品）のマークを表示する
●画像再生中は、撮影したドアホンやカメラのマーク

③ ドアホンやカメラ（別売品）との通話中やモニター中、またはドアホン室内通話中に、呼び出してきた機器のマークを表示する

④ ボイスチェンジ中に表示する
（☞ 50ページ）

ミュート中に表示する
（☞ 31ページ）

⑤ 電気錠やエアコンなどの機器を接続し、ドアホン親機に登録してご使用の場合、各機器の状態を表示する（☞ 49ページ）

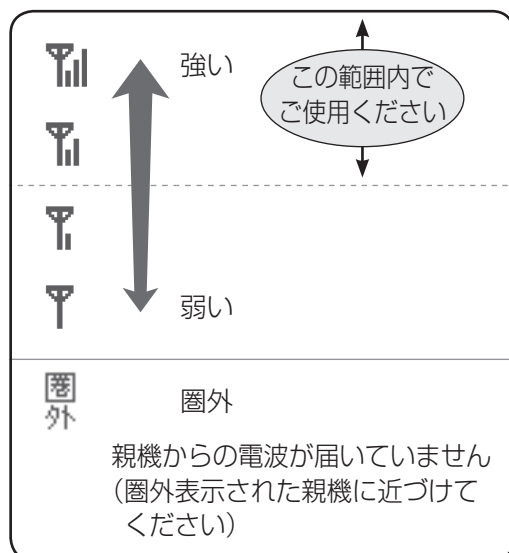
機器番号
（登録した番号のみ表示）

● **施錠 または ON のとき** ― 緑

● **解錠 または OFF のとき** ― 黒

⑥ 電波の状態を表示する

ドアホン親機からの電波の状態

ファクス親機からの電波の状態

● 設置場所の電波が弱いときや圏外のときは、電波の強い場所へ設置し直してください

⑦ ご使用の子機の番号を表示する

ドアホン親機に対する子機番号

ファクス親機に対する子機番号

⑧ 機能設定で登録した「子機の名前」を表示する（☞ 55ページ）

⑨ 待ち受け中にジョイスティックで操作できる機能を表示する（☞ 11ページ）

⑩ 電話（外線）の呼出音量を「切」に設定中に表示する

ドアホンからの呼出音量を「切」に設定中に表示する

カメラ（別売品）からの呼出音量を「切」に設定中に表示する

⑪ F1、F2、ジョイスティックで操作できる機能などを表示する（☞ 11ページ）

⑫ 在宅自動録画（☞ 22ページ）で録画されたドアホンやカメラ（別売品）の未再生画像があるときに表示する

ドアホンの未再生画像があるとき

カメラの未再生画像があるとき

⑬ ドアホンの留守設定状態を表示する

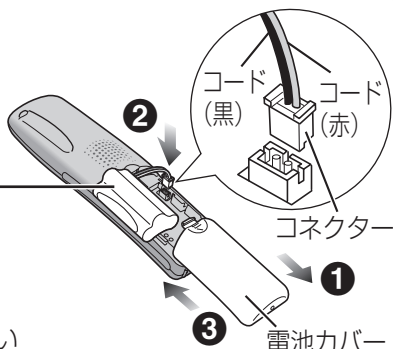
留守設定中のとき
（☞ 24ページ）

新しい留守録画があるとき
（☞ 25ページ）

モニター画面の映像表示について

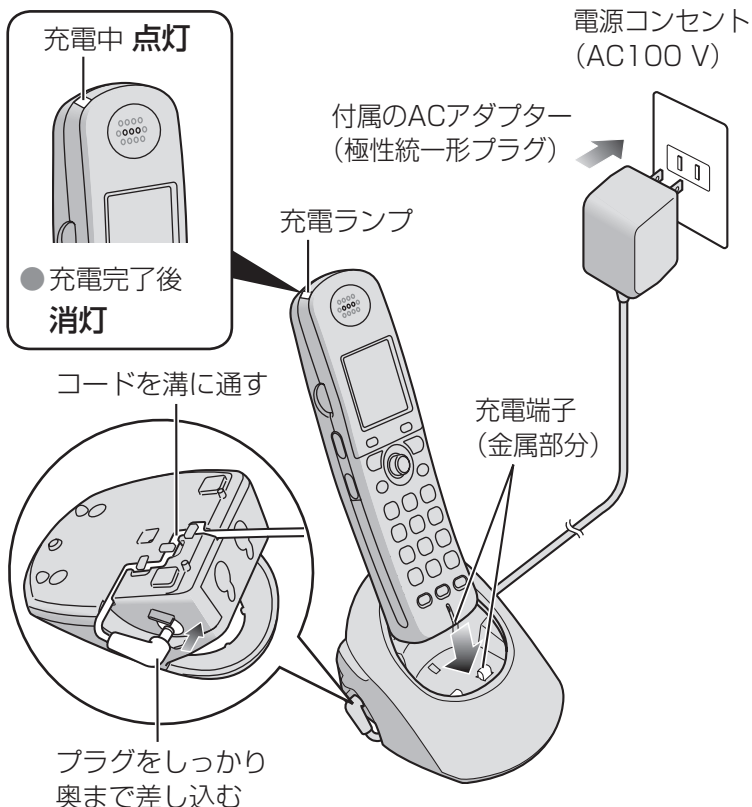
● ドアホンやカメラ（別売品）からの映像は、約3秒ごとに更新しながら表示されます。（動画ではありません）

充電する

子機を使うには、充電が必要です。

1 電池パックを入れる

● 電池残量表示は ▯ になります

2 ACアダプターを取り付ける

3 子機を置き、充電する

➔ 約10時間で充電が完了し、充電ランプが消灯する

● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります
● 充電台は、子機の電波表示が圏外「圏外 圏外」にならない場所に設置してください
（圏外の場所では、充電時間が長くなります）
● 子機は充電台に置いたままでも過充電しないようになっています

お願い

● 充電端子が汚れたときはふいてください。（☞ 62ページ）
● 1週間以上、子機を充電台から外したり、ACアダプターを抜くときは、電池パックを外してください。（電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため）➔ 次に使うときは充電してください。

お知らせ

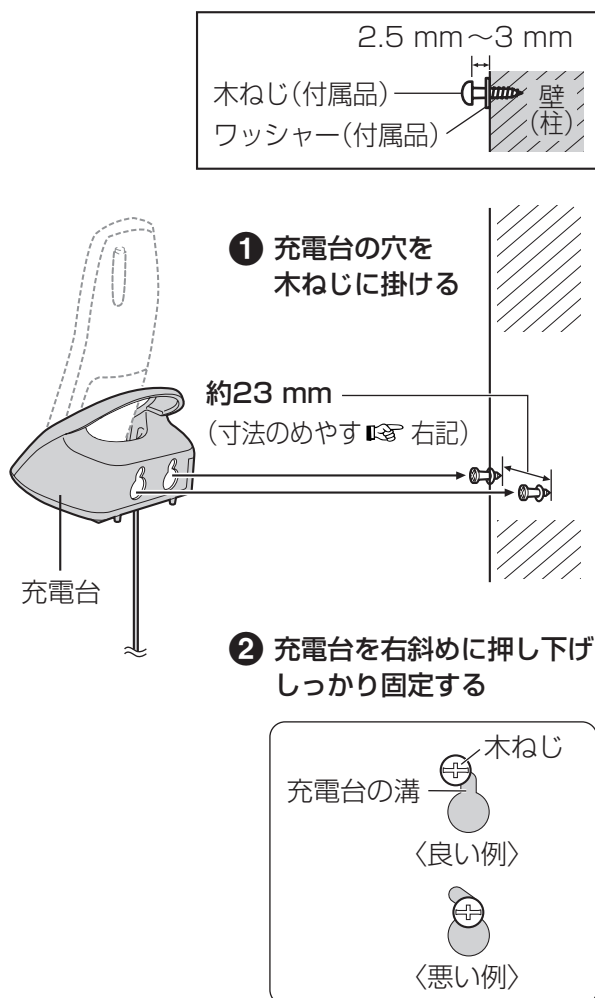
● 電池パックを入れて約3分間は、ドアホン親機やファクス親機に近づけても電波表示が圏外になることがあります。
➔ ドアホンと電話の両方の機能が使えるように準備を行っているためで、故障ではありません。
➔ 3分以上圏外が続く場合、ファクス親機をドアホン親機の近く、または間にコンクリート壁などの障害物のないところに設置し直してください。

充電台を壁(柱)に掛けるとき

1 **付属の木ねじ・ワッシャーを壁(柱)に取り付け、充電台を引っ掛けて固定する**

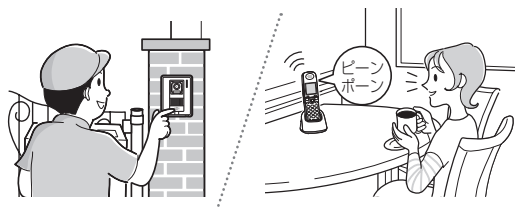
充電台の壁掛寸法のめやす

約 23 mm

⚠ 注意

壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

● 石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付けてください。

呼び出しに応答する

1 ドアホンから呼び出しがあると

呼出音が鳴り、相手の映像が映る

- 映像は静止画で、約3秒ごとに更新しながら表示される

2 応答する(相手と話す)には

D (ドアホン通話)を押す

- スピーカーホン が点灯し、スピーカーホン通話になる

約50 cm以内で
相手と交互に話す
- 同時に話すと声が途切れる

3 終わったら、

切 を押す (または充電台に戻す)

お知らせ

- 呼び出しは約30秒で自動的に終了し、映像が消えます。
- 着信時の相手の映像がドアホン親機に自動で録画されます。(☞ 22ページ)
- 呼出音の音量や種類は、変更できます。(☞ 52、54ページ)
- **通話中に別の呼び出しがあったとき (☞ 44、45ページ)**
- 電子レンジや無線LAN機器などが動作すると、その電波の影響を受け、映像が乱れることがあります。(☞ 65ページ「困ったとき」)

映像(画像)を拡大する

通話中・モニター中・再生中など、表示中の映像(画像)を1.5倍、2倍に拡大できます。

① 映像(画像)表示中に、# を押す

- 押すごとに拡大する
- 元に戻すときは ＊ を押す

(標準)

(1.5 倍)

(2 倍)

通話中・モニター中の機能

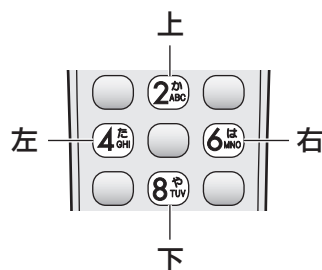
映像を拡大表示する	(#) を押す（元に戻すときは (*) を押す）	●詳しくは（☞ 左ページ下）
画面の明るさを変える	◀(D)▶ を押す	
受話音の大きさを変える	側面の 音量 ▲ または ▼ を押す	●詳しくは（☞ 52ページ）
録画（録音）する	F1（録画）を押す	●詳しくは（☞ 23ページ）
自分の声を低く変える（ボイスチェンジ） ●通話中のみ	ボイスチェンジ を押す（画面に VC と表示）	●詳しくは（☞ 50ページ）
受話口の通話に切り替える ●自分や相手の周囲が騒がしく通話しにくいときに	スピーカーホン を押す（ランプ消灯）➔ 耳に当てて話す ■スピーカーホン通話に戻るとき スピーカーホン を押す（ランプ点灯）	

お知らせ

- 上記の機能は、カメラ（別売品）との通話中・モニター中にも使えます。
- ドアホン室内通話中（☞ 29ページ）は、受話音量のみ変更できます。
- ボイスチェンジは、通話終了後に解除されます。

■拡大表示中に画面を動かすには

画面を動かしたい方向のボタンを押す
（標準表示中は左右にのみ、少しだけ動かせる）

- 拡大表示では、映像を引き伸ばして表示するため、画質が低下します。
- 拡大表示中に F1（録画）を押した場合でも、録画される画像は標準の大きさです。

通話を転送する

ドアホン親機、またはドアホン機能が使える別の子機へドアホン通話を転送できます。

● ファクス親機への転送はできません。

転送する側

受ける側

1 ドアホン通話中に、内線 **を押す**

● ドアホンの映像が消え、画面下部の ドアホン通話 が点滅

「プー」音や呼びかけが聞こえたら、

■ **ドアホン親機で受けるとき**

通話 **を押して話す**

2 相手に呼びかける

■ **子機が2台以上のとき**

ドアホン室内呼
室内番号?

① 転送先の室内番号を押す
- ドアホン親機　: 0
- 子機　: 1 〜 6
- すべての子機とドアホン親機　: ＊

② 相手に呼びかける

■ **別の子機で受けるとき**
（例：KX-FKN531）

充電台から子機を取る、または

内線 **を押して話す**

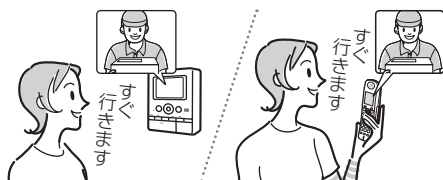
3 相手が出たら、

通話を転送することを伝え、 切 **を押す**

● 転送先との通話が切れ、転送先の相手がドアホンと通話できる

相手が通話を切ると、ドアホンの映像が映る（子機で受けたときは スピーカーホン が点灯し、スピーカーホン通話に変わる）

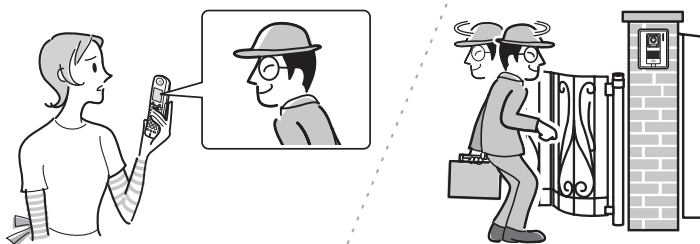
ドアホン側の映像が映ったら、

ドアホン側の相手と話す

● 終わったら、
〈ドアホン親機の場合〉 終了 を押す
〈子機の場合〉 切 を押す

お知らせ

● 転送先の相手が出ないときなど、ドアホンとの通話に戻るには ➔ D（ドアホン通話）を押す

● 転送先の相手と通話中の音声は、ドアホン側の相手には聞こえません。

ドアホン側の様子を見る （ドアホンモニター）

■モニター中の機能
（☞ 17ページ）

1 F2（モニター）を押す

■ドアホンが2台あるとき

F2（モニター）を押すごとに映像が切り替わる

■カメラ（別売品）を増設しているとき

① 続けて D でモニターしたいドアホンを選ぶ

機器選択
ドアホン1
ドアホン2
カメラ1
カメラ2

② D（決定）を押す

● 映像が映り、スピーカーから周囲の音が聞こえる
（こちらの声はドアホン側には聞こえません）

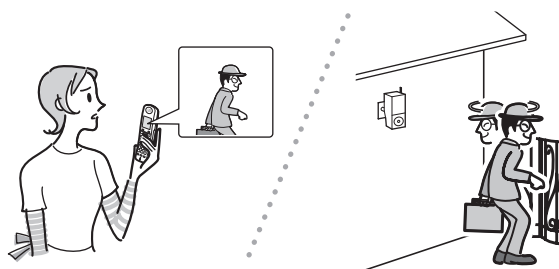
● ドアホン側の相手と話すには
D（ドアホン通話）を押す
（スピーカーホン が点灯し、スピーカーホン通話になる）

2 終わったら、
切 を押す（または充電台に戻す）

お知らせ

● モニター中に別の呼び出しがあったとき（☞ 44、45ページ）

カメラ側の様子を見る （カメラモニター）

ドアホン親機に屋内用/屋外用のワイヤレスカメラを増設しているときは、子機でもカメラ側の様子を見たり、カメラからの呼び出しに応答（☞ 右ページ）することができます。

■モニター中の機能
（☞ 17ページ）

1 F2（モニター）を押し、Ⓓでモニターしたいカメラを選ぶ

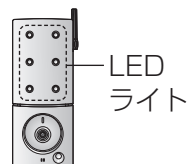
機器選択
ドアホン1
ドアホン2
カメラ1
カメラ2

2 Ⓓ（決定）を押す

- 映像が映り、スピーカーから周囲の音が聞こえる
  （こちらの声はカメラ側には聞こえません）
- カメラ側に話しかけるには
  Ⓓ（カメラ通話）を押す
  （スピーカーホン が点灯し、スピーカーホン通話になる）

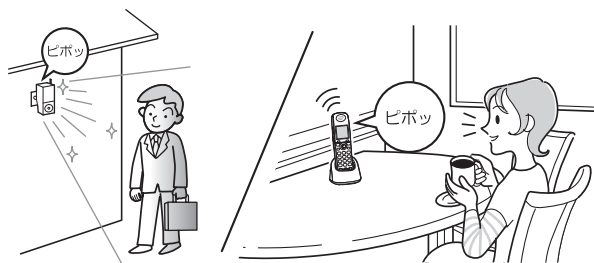
3 終わったら、
切 を押す（または充電台に戻す）

屋外用のカメラ（VL-W810K/VL-W811K）をご使用の場合

- **カメラのLEDライトは、センサー検知時などの威嚇用です。**
  カメラ側の設定により、上記手順2や右ページ手順1でライトが点灯※しますが、照明用の光量はありません。
  ※ モニターや通話を終了すると、約30秒後に消灯します。

- **下記のような場合、人の顔が識別しにくくなります。**
  - 昼間など明るいときでも、カメラから約2 m以上離れたとき
    ただし、撮影時の被写体の場所（日陰・逆光・撮影角度など）によっては、2 m以内でも映りが悪くなったり、人の顔が識別しにくくなります。
  - 夕方や夜間など、周りが暗いとき（画質が低下します）
  - 動いている人を撮影するとき（画像がぶれるため、顔の識別が難しくなります）

呼び出しに応答する

人感センサーが反応すると、呼出音と映像でお知らせします。応答すると、カメラ側の音を聞くことができます。

■モニター中の機能
（☞ 17ページ）

1 センサーが反応すると

**呼出音が鳴り、
カメラの映像が映る**

2 応答する（カメラ側の音を聞く）には

F2（モニター）を押す

● こちらの声はカメラ側には聞こえません
● カメラ側に話しかけるには
　D（カメラ通話）を押す
　（スピーカーホン が点灯し、スピーカーホン通話になる）

3 終わったら、

切 を押す（または充電台に戻す）

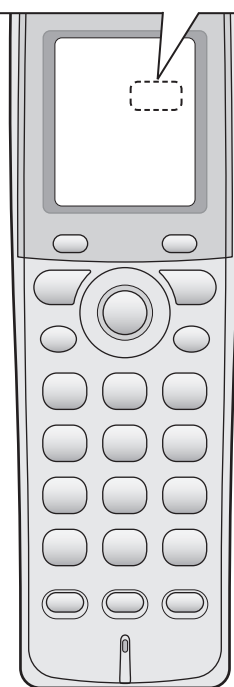
お知らせ

● センサー反応時の呼び出しは約30秒で自動的に終了し、映像が消えます。
● センサー反応時の映像は、ドアホン親機に自動で録画されます。（☞ 22ページ）
● 呼出音の音量や種類は、変更できます。（☞ 52、54ページ）
● センサー反応時にカメラ側だけ動作させ、子機には着信させない（呼出音も映像表示もしない）ような設定もできます。
（ドアホン親機の「鳴り分け」設定 ☞「ドアホン親機編」37ページ）
● **モニター中・通話中に別の呼び出しがあったとき（☞ 44、45ページ）**

録画・録音する

子機でも、ドアホンやカメラ(別売品)の映像を静止画で録画できます。画像はすべてドアホン親機に記録されます。(ドアホン親機での録画と合わせて100件まで)
ドアホンの場合は、そのうちの25件を音声付きの画像として録画できます。
● 録画機能の詳細は(☞「ドアホン親機編」24、25ページ)

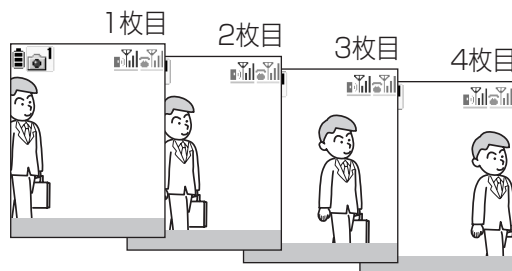
在宅自動録画(録画のみ)

ドアホン親機の留守設定をしていないときに着信した映像を、自動で録画します。(録音はされません)

1 ドアホンやカメラから呼び出しがあると

自動録画する

■ **ドアホン:下記の1枚を録画**

(呼び出しから約2秒後の映像)

■ **カメラ:下記の4枚を録画**

● カメラの映像表示について、詳しくは(☞「ドアホン親機編」24ページ)

お知らせ

● 呼び出しに応答したときは、再生済みの画像として録画されます。
● 通話中・モニター中に呼び出してきたドアホンやカメラの映像は、呼び出しに応答しないと録画されません。
● ドアホンの録画枚数は「4枚」に変更できます。
(ドアホン親機の「ドアホン録画数」設定 ☞「ドアホン親機編」43ページ)
 • 4枚録画のときは1枚目を録画後、約3秒おきに2~4枚目を録画します。
●「1枚録画」「4枚録画」ともに、録画件数は1件になります。
● ドアホンやカメラの映像を4枚録画中に、別の機器から呼び出しがあると、4枚録画できないことがあります。(最低1枚は録画されます)
● 在宅自動録画をやめるには:ドアホン ➔ ドアホン親機の「ドアホン自動録画」の設定を「OFF」にする(☞「ドアホン親機編」42ページ)
:カメラ ➔ カメラの「センサー種別」の設定を「自動録画OFF」にする(☞「ドアホン親機編」40ページ)

手動録画（録画・録音）

着信中、通話中、モニター中のドアホンやカメラ（別売品）の映像を、必要に応じて録画できます。
ドアホン通話中・モニター中は、同時に録音もされます。（録音時間は固定：約20秒間）

1 映像表示中に

（録音中の例）

● 録音が終わると、「録音中」が消える

お知らせ

- F1（録画）を押してから録画されるまで時間差が生じます。
  このため、F1（録画）を押したときの映像と実際に録画された画像が異なることがあります。
- 手動録画の場合は、再生済みの画像として録画されます。（再生するには ☞ 26ページ）
- **次の場合は、録音できません。（画像のみを録画）**
  - ドアホン着信中、または表示中の相手がカメラのとき
  - 未再生の留守録画と保護設定した画像（☞ 28ページ）のうち、音声付き画像が合計25件あるとき（ドアホン親機の留守ランプが速く点滅する）
    ➔ 未再生の留守録画を再生すると、録音できるようになります。（☞ 25ページ）
- ドアホン通話中・モニター中の手動録画で、録音をしないようにすることもできます。
  （ドアホン親機の「録画ボタン」設定 ☞「ドアホン親機編」43ページ）
- 録音中に別の機器から呼び出しがあったとき
  - 呼び出しに応答すると、録音が中止されます。

留守設定して録画・録音する

子機の操作で、ドアホン親機の留守設定や留守解除ができます。
留守設定すると、留守中のドアホン映像やカメラ映像を「留守録画」として記録します。
● 留守録画の詳細は（☞「ドアホン親機編」26〜29ページ）

お出かけ前に、留守設定する

1 D（留守メニュー）を押し、D で
[ドアホン留守] を選ぶ

2 D（決定）を押す

ドアホン留守
留守設定
留守再生/解除

3 D で [留守設定] を選び、
D（決定）を押す

●「ピー」と鳴り、留守設定される

帰ってきたら、留守解除する

1 上記の手順1〜2を行い、D で
[留守再生/解除] 選ぶ

ドアホン留守
留守設定
留守再生/解除

2 D（決定）を押す

● 新しい留守録画があるとき
➔右の表示が出る

（☞ 右ページ手順4へ）

●「ピー」と鳴り、留守設定が解除される

お知らせ

● 留守応答中でも、D（ドアホン通話）を押してドアホンの相手と通話できます。
• 録音は途中で止まりますが、録画した画像は、1件の再生済み留守録画（音声付き）として記録されます。

再生する

ドアホン親機に録画された画像(音声を含む)を、子機で再生できます。

留守録画の再生

下記の表示があるときは、新しい留守録画があります。(ドアホン親機の留守ランプが点滅)
(留守ﾒﾆｭｰ)を押して再生してください。すべての留守録画を再生すると表示が消え、
留守設定が解除されます。(ドアホン親機の留守ランプも消灯)

1 (留守ﾒﾆｭｰ)を押し、 で
[ﾄﾞｱﾎﾝ留守]を選ぶ

2 (決定)を押す

ﾄﾞｱﾎﾝ留守
留守設定
留守再生/解除

3 で[留守再生/解除]を選び、
(決定)を押す

留守録画を
再生します

[決定]を押す

4 (決定)を2回押し、画像を再生する

- 画像が複数あるときは、 を押すごとに、日時の古い画像から、順番に再生される
  - 音声付き画像は、音声も同時に再生される
  - 再生画面の見かた(☞ 27ページ)
- すべての留守録画を再生すると、留守設定が解除される

■再生中はこんなことができます
(☞ 26ページ)

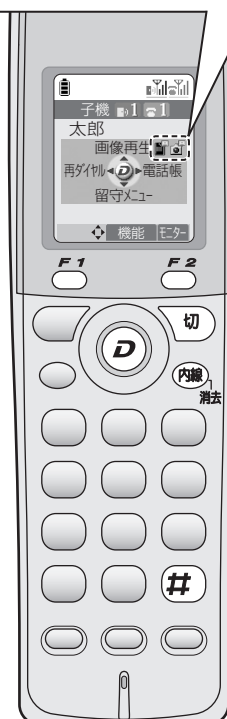
お知らせ

- **画面に や が表示されているとき**
  留守録画のほかに、未再生の画像(在宅自動録画)があります。
  - 再生するには(☞ 26ページの手順1へ)
- 手順1で (**画像再生**)を押しても、留守録画を再生できます。(表示に従って再生してください)
  この場合、留守設定は解除されません。
- 一度再生した留守録画は、ドアホンやカメラの再生済み画像として記録されます。
  (音声付きの場合、音声再生の途中で再生をやめたときも、その画像は再生済みとして記録されます)
  - あとからもう一度再生するには(☞ 26ページの手順1へ)

再生する(つづき)

すべての録画の再生

ドアホン親機に録画されているすべての画像を再生できます。

未再生画像(在宅自動録画)があると
 や を表示

1 (画像再生)を押す

再生メニュー
ドアホン未再生
ドアホン再生済
カメラ未再生
カメラ再生済

カメラ増設時のみ表示(カメラ未再生・カメラ再生済)

- 画像がない項目はグレーの文字で表示され、選べません
- 新しい留守録画があるとき(☞ 25ページ)にこの操作をすると、留守録画の再生になります

2 で再生する項目を選び、

(決定)を押す

3 (決定)を押し、画像を再生する

- 画像が複数あるときは、を押すごとに、日時の新しい画像から順番に再生される
  - • または を押し続けると、早送り/早戻しになる
- 再生画面の見かた(☞ 右ページ)

4 終わったら、切 を押す

再生中はこんなことができます

■**明るさを変える**

で変更する

■**画像を拡大表示する**

を押す(詳しくは☞ 16ページ)

■**保護設定する**

(保護設定)を押す(詳しくは☞ 28ページ)

■**画像を消去する**

内線/消去を押す ➔ F1(はい)を押す
(詳しくは☞ 28ページ)

音声付き画像の場合のみ

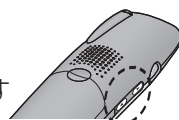
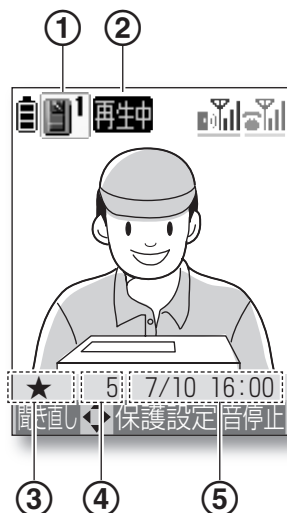
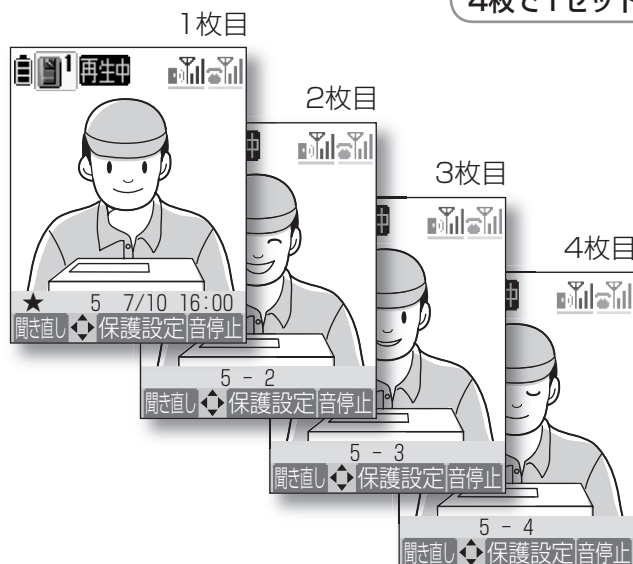
■**音声を停止/再生する**

F2(音停止/音再生)を押す

■**音声を聞き直す**

F1(聞き直し)を押す

■**音量を変える**

側面の音量 または を押す

再生画面の見かた

1枚録画の画像(ドアホン)	4枚録画の画像(ドアホン※またはカメラ)
	※「ドアホン録画数」の設定が「4枚」のとき (☞「ドアホン親機編」43ページ)

① 撮影した機器のマーク(☞ 12ページ)

② 音声の再生状態(音声付き画像のみ)

再生中：音声再生中

停止中：音声停止中

③ 画像の状態

★：未再生画像

(鍵マーク)：保護画像(☞ 28ページ)

④ 録画番号(1～100)

⑤ 録画日時

あらかじめ、日付・時刻設定が必要です(☞「ドアホン親機編」15ページ)

お知らせ

● 4枚録画中に別の機器から着信があり、4枚録画できなかったとき

➔「4枚で1セット」の画像再生で、(D)を押したときに「録画中断あり　次の画像です」と表示し、次の画像を表示します。

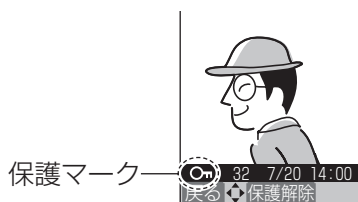
● 58ページの「録画日時表示」の設定を「3秒表示」にすると、上記画面の ③ ～ ⑤ を1画像あたり約3秒間だけ表示させたあと、自動で消すことができます。

画像を保護または消去する

ドアホン親機に録画された画像(音声を含む)で、消したくないものは保護、不要なものは消去できます。(保護は最大20件まで)

画像を保護する(最大20件)

1 画像再生中に、

D(保護設定)を押す

■保護を解除するとき

D(保護解除)を押す

● (保護マーク)が消える

2 終わったら、

切 を押す

お知らせ

●「4枚で1セット」の画像は、そのうち1枚を保護設定すると4枚すべてが保護されます。(保護件数は1件です)

●**「保護画像がいっぱいです これ以上保護できません」と表示されたとき**

➔ すでに20件保護設定されています。別の画像の保護を解除してから保護設定してください。

画像を消去する

1 画像再生中に、

内線/消去 を押す

2 **F1(はい)を押す**

●消去が終わると、次の画像が表示される

3 終わったら、

切 を押す

お知らせ

●**「連続画像あり 消去しますか」と表示されたとき**

➔「4枚で1セット」の画像です。消去すると、4枚とも消えます。

●**すべての画像を一度に消去するには**

➔ ドアホン親機で「画像全消去」をしてください。(☞「ドアホン親機編」43ページ)

ドアホン親機や別の子機と話す（ドアホン室内通話）

ドアホン親機、またはドアホン機能が使える別の子機と通話ができます。

1 内線 を押し、D で[ドアホン室内呼]を選ぶ

2 D（決定）を押す

3 相手に呼びかける

■子機が2台以上のとき

ドアホン室内呼
室内番号?

① 転送先の室内番号を押す
- ドアホン親機：0
- 子機：1 〜 6
- すべての子機とドアホン親機：＊

② 相手に呼びかける

「プー」音や呼びかけが聞こえたら、

■ ドアホン親機で受けるとき

通話 を押して話す

■別の子機で受けるとき
（例：KX-FKN531）
充電台から子機を取る、または
内線 を押して話す

4 相手が出たら、
話す

5 終わったら、切 を押す

お知らせ

- スピーカーホンでの通話はできません。
- 呼び出しを受ける場合、充電台に置いていないときは、F1、F2、切、D、側面の ▼ ▲ 以外のどのキーを押しても応答できます。（☞ 57ページ「エニーキーアンサー」）
- **通話中に別の呼び出しがあったとき** （☞ 44、45ページ）

電話をかける／受ける

■通話中の機能
（☞ 32、33ページ）

かけるとき

1 充電台から子機を取り、
外線 **を押し、ダイヤルする**

2 **話す**

3 終わったら、
切 **を押す**（または充電台に戻す）

受けるとき

1 充電台から子機を取る、または
外線 **を押し、話す**

2 終わったら、
切 **を押す**（または充電台に戻す）

お知らせ

● **電話をかけるとき**

- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 電話番号に184 や186 をつけてかけるとき
  1 8 4（または 1 8 6）➔ F2（ポーズ）➔ 電話番号 ➔ 外線 を押す
- 構内交換機に接続しているとき
  外線発信番号 ➔ F2（ポーズ）➔ 電話番号 ➔ 外線 を押す
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき
  相手につながったあと ＊（トーン）を押す
- 表示される通話時間はめやすです。
  通話料金は相手が電話に出てからかかります。
  （例）時間 0:00:30

● **電話を受けるとき**

- F1、F2、切、D、側面の ▼ ▲ 以外のどのキーを押しても電話を受けられます。
  （☞ 57ページ「エニーキーアンサー」）
  - 電話に出ても「ポーポー」音や無音のときは、ファクスが送られてきています。（☞ 39ページ）
  - ファクス親機がプリント中は、子機では電話に出られません。

● **通話中に別の呼び出しがあったとき（☞ 46、47ページ）**

■いろいろなかけかた

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル） ● 10件まで記憶	D（再ダイヤル）を押す ➔ D で相手を選ぶ ➔ 外線 を押す **■再ダイヤルの履歴を消去するには** D（再ダイヤル）➔ D で相手を選ぶ ➔ 内線（消去）➔ F1（はい）➔ 切
チケット予約など電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）	**相手にダイヤルする** ➔ つながらなかったら D（再ダイヤル）を押す
電話帳でかける	D（電話帳）を押す ──➔ D で相手を選ぶ ➔ 外線 を押す **■ア～ワの行別に探す** D で行を選ぶ **■名前の頭文字から探す** 0 ～ 9 **■グループから探す** # ➔ 1 ～ 9 ● 登録は（☞ 36ページ）
子機を取らずにかける（スピーカーホン通話）	スピーカーホン を押す ➔ ダイヤルする ➔ **送話口に向かって話す**（約50 cm以内） ● 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に、周囲の音で相手の声が途切れるとき ➔ ボイスチェンジ を約2秒間押す（ミュート：画面に 🔇 と表示） （ミュートを解除するには ボイスチェンジ を押す）

お知らせ

● **「選んでケータイサービス」にも対応しています。**（☞「ファクス親機編」26ページ）
ファクス親機で「選んでケータイ」の設定をしているときは、子機で携帯電話にダイヤルするときもこのサービスが使えます。

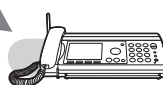
通話中の機能

受話音の大きさを変える	側面の 音量 ▲ または ▼ を押す	●詳しくは（☞ 52ページ）
相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）	側面の ボイスセレクト を押す	●詳しくは（☞ 51ページ）
自分の声を低く変える（ボイスチェンジ）	ボイスチェンジ を押す（画面に VC と表示）	●詳しくは（☞ 50ページ）
相手に待ってもらう（保留）	保留 を押す（通話に戻るときは 外線 を押す） ●4秒ごとに「ピーッ」と鳴る ●保留中は相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」（和音ではありません）が流れる	

ファクスを受ける	通話後、または「ポーポー」音や無音のとき 「ピッ」と鳴るまで F1（ファクス）を押す	●詳しくは（☞ 39ページ）
キャッチホンを受ける（NTTとの契約が必要）	(キャッチ) を押す ■**キャッチホンでファクスが来たとき** 「ピッ」と鳴るまで F1（ファクス）を押す ●元の相手との通話は切れる ■**元の相手との通話に戻るとき** (キャッチ) を押す	

通話中の機能

ファクス親機や別の子機と話す（電話内線通話）

ファクス親機、または電話機能が使える別の子機と通話ができます。

呼び出す側 / 受ける側

1 内線 を押し、D で［電話内線］を選ぶ

内線/室内呼
電話内線
ドアホン室内呼

呼び出してきた子機の名前を表示（登録が必要 ☞ 55ページ）

プルルプルル　プルプルプル プルプルプル…

2 D（決定）を押し、相手の内線番号を押す

電話内線
内線番号?

- ファクス親機　：0
- 子機　：1 ～ 6
- すべての子機とファクス親機　：＊

■ファクス親機で受けるとき
受話器を取って話す

■別の子機で受けるとき
（例：KX-FKN531）
充電台から子機を取る、または
内線 を押して話す

3 相手が出たら、**話す**

4 終わったら、切 **を押す**

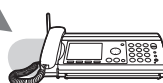
お知らせ

● **内線通話するときや電話をまわすとき**
- スピーカーホンでの通話はできません。
- 内線通話の呼び出しを受ける場合、充電台に置いていないときは、F1、F2、切、D、側面の ▼ ▲ 以外のどのキーを押しても応答できます。（☞ 57ページ「エニーキーアンサー」）
- **ファクス親機で、「内線呼出」を「音声」にしているとき（☞「ファクス親機編」75ページ）**
〈呼び出す側〉呼び出し操作後、呼出音が2回聞こえたあと、相手に呼びかけてください。
〈受ける側〉　呼出音（1回）のあと、スピーカーから相手の声が聞こえたら応答してください。
- 子機が1台しかなく、お買い上げ後、一度もドアホンからの呼び出しがない場合は、上記手順2や右ページの手順1で、内線番号を押す操作は不要です。（自動的にファクス親機を呼び出します）

● **通話中に別の呼び出しがあったとき（☞ 46、47ページ）**

電話をまわす／3者通話にする

ファクス親機、または電話機能が使える別の子機へ電話をまわせます。
● ファクス親機にまわすときは、外の相手との3者通話もできます。
● ドアホン親機を呼び出して電話をまわしたり、3者通話にすることはできません。

まわす側

受ける側

1 外の相手と通話中に、

（内線）を押し、相手の内線番号を押す

電話内線
内線番号?

- ファクス親機　：（0）
- 子機　：（1）～（6）
- すべての子機とファクス親機　：（＊）

● 外の相手には曲が流れる（（外線）点滅）

■ ファクス親機で受けるとき
受話器を取って話す

■ 別の子機で受けるとき
（例：KX-FKN531）
充電台から子機を取る、または
（内線）を押して話す

2 相手が出たら、

電話をまわすことを伝える

3 ■ 電話をまわすとき

（切）を押す（（外線）消灯）

■ 外の相手とファクス親機と、3人で話すとき（3者通話）

（保留）を押す

外の相手と話す

● 終わったら、
〈ファクス親機の場合〉受話器を戻す
〈子機の場合〉（切）を押す

電話をまわすとき

● ボイスチェンジやミュートを使っているときは、電話をまわす操作をすると解除されます。

■ まわす相手が出ないとき
（外線）を押す（外の相手との通話に戻る）

■ まわす相手が近くにいるとき
① （保留）を押し、まわす相手に声をかける
② 受ける側で、下記の操作をする
〈ファクス親機の場合〉受話器を取る
〈子機の場合〉（外線）を押す

電話帳に登録する

最大150件まで登録できます。
- 電話帳で電話をかけるには（☞ 31ページ）
- 登録済みの相手先を、ファクス親機へ転送するには（☞ 38ページ）

1 （電話帳）を押す

電話帳検索
登録　100 件
空き　 50 件

登録できる残り件数

2 （登録）を押す

3 で名前を入力する

電話帳登録
名前?
鈴木_

（全角10文字／半角20文字まで）
- 文字入力・漢字変換のしかた（☞ 60、61ページ）

4 （登録）を押し、フリガナを確認する

鈴木
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｽｽﾞｷ

半角12文字まで

- 間違っていれば修正する（修正のしかた ☞ 60ページ）

5 （登録）を押し、 で市外局番から電話番号を入力する

鈴木
電話番号?
09786543‥

24ケタまで

- 間違えたとき ➔ 内線/消去 を押す

6 （登録）を押し、 でグループ番号を入力する （1～9）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
[1-9]を
押して
ください

- 入力しないときは、グループ1になる

7 （登録）を押す

- 続けて登録するとき ➔ 再度手順3へ
- 終わったら、切 を押す

■ **184や186をつけて電話番号を入力するとき**

1 8 4（または 1 8 6）のあとに F2（ポーズ）を入れる
（ポーズを入れないと誤発信することがあります）

■ **途中でやめるとき**

切 を押す

■ **1～9のグループ番号をつけて登録すると**

- グループ別に相手を探して電話をかけられる（☞ 31ページ）
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができる（☞ 43ページ）

■電話帳の登録／修正／消去／確認について

再ダイヤルから登録する	D（再ダイヤル）を押す ➔ D で相手を選ぶ ➔ あとは、左ページの手順2からの操作をする （ただし、電話番号の入力は不要）
修正する	D（電話帳）を押す ➔ D で修正する相手を選ぶ ➔ D（修正）を押す ➔ あとは、左ページの手順3からの操作をする
消去する	D（電話帳）を押す ➔ D で消去する相手を選ぶ ➔ 内線/消去 を押す ➔ F1（はい）を押す ➔ 切 を押す ●すべてを消去するには（☞ 58ページ「電話帳全消去」）
登録を確認する	D（電話帳）を押す ➔ D で確認する ➔ 切 を押す ● D を押すと、次のフリガナ順に表示されます 数字（小さい順）→ アルファベット（A～Z）→ カナ（ア～ン）→ 記号 → 電話番号（名前登録なし） ●よくかける相手を先に表示させたいとき フリガナの前に数字をつけて登録（例：「001ナカムラ」「002イイヅカ」…） すると、数字の小さい順に表示されます

お知らせ

●時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）が、すでに登録されています。（修正・消去もできます）

●**登録した内容をファクス親機でプリントすることができます。**
詳しくは（☞「ファクス親機編」37ページ）

電話帳を転送する

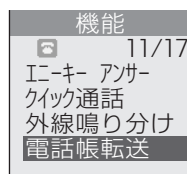
登録した電話帳を、ファクス親機へ個別または一斉に転送できます。

● **子機が2台以上の場合でも、子機から子機への転送はできません。**

子機をファクス親機の近くに
持ってきてから転送してください。

1

(機能)を押し、
で[電話帳転送]
を選ぶ

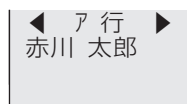
2

(決定)を押し、 で
[個別]または
[一斉]を選ぶ

3

[個別]を選んだとき

① **(決定)を押す**

② **で転送する**
相手を選ぶ

◀ ア 行 ▶
赤川 太郎

③ **(決定)を押す**(転送開始)

● 続けて転送するときは、再度手順②へ

[一斉]を選んだとき

① **(決定)を押す**

電話帳転送
一斉転送

② **(決定)を押す**(転送開始)

4

終わったら、 切 **を押す**

お知らせ

● 転送先に同じ内容があるときは追加登録されません。
(名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます)

● **全件を一斉に転送したとき** ➔ を押して表示される順に転送(多いと時間がかかります)
➔ 転送先の空き件数がなくなると終了

ファクスを受ける

子機でもファクス受信の操作ができます。

1 呼出音が鳴ったら、

充電台から子機を取る、または 外線 を押す

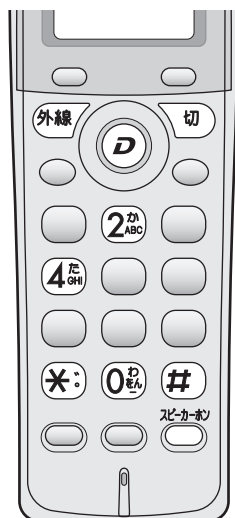
2 通話後、または「ポーポー」音や無音のとき、

「ピッ」と鳴るまで F1（ファクス）を押し、充電台に戻す

お知らせ

- 「ファクスを受信します…」と聞こえたら、ボタンを押さなくても受信します。**（ファクス親切受信）**
- 7～8回以上呼出音が鳴ってから電話に出ると、ファクスを受信できないことがあります。
- ファクスを記録紙に直接プリントするときでもファクス親機のメモリーを使うため、ファクス親機のメモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。
  （☞「ファクス親機編」15ページ「メモリー残」）
  また、ファクス親機のメモリーが残っていても、写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。

留守番電話を使う

子機の操作で、ファクス親機の留守設定や留守解除(用件再生)ができます。

お出かけ前に、留守設定する

1 (留守メニュー)を押し、で[電話留守]を選ぶ

電話留守
ドアホン留守

2 (決定)を押し、＊を押す

●「ピー」と鳴り、留守設定される

3 終わったら、切を押す

■留守設定したまま新しい用件を聞く

① 右記の手順1を行い、(決定)を押す

② 2 を押す

■あとからすべての用件を聞き直す

① 右記の手順1を行い、(決定)を押す

② 4 を押す

帰ってきたら、留守解除する

1 (留守メニュー)を押し、で[電話留守]を選ぶ

2 (決定)を押し、0 を押す

●「ピー」と鳴り、留守設定が解除される
●用件があれば、再生される
●受話口から聞くときは スピーカーホン を押す

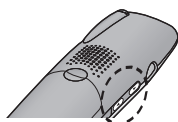
3 終わったら、切を押す

お知らせ

●留守応答中でも、外線を押して電話に出ることができます。留守中の動作について詳しくは(☞「ファクス親機編」54ページ)

用件再生中はこんなことができます

■音量を変える

側面の 音量 ▲ または ▼ を押す

■再生をやめる

を押す(再度聞くには 4)

■次の用件に進んで再生する

進む分だけ ▶ を押す
(例：2つ先 → 2回押す)

■前の用件に戻り、再生する

戻る分だけ ◀ を押す
(例：2つ前 → 2回押す)

ナンバー・ディスプレイサービスを使う

ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

- 契約やファクス親機の設定などについては、「ファクス親機編」の58ページをお読みください。
- ここでは、ナンバー･ディスプレイサービス利用時の子機の動作や機能について説明しています。

電話を受けるとき／かけるとき

電話がかかってくると…

▶

相手の電話番号を表示

- 電話帳に登録した相手は、名前も表示

外線着信中
松下 太郎
09876543‥

- ネーム・ディスプレイサービスを使うと、名前（最大 10文字）と電話番号を表示（電話帳に登録した相手は、電話帳の名前を表示）
  - ネーム・ディスプレイで名前が表示されないとき
    ➔ かけてきた相手が名前を表示するようにNTTに申し込んでいないことがあります
  - 子機で表示できない漢字があると、自動的に「※」に変わります

▶

相手の電話番号を確認してから電話に出る

- 日時と電話番号をファクス親機の着信メモリーに記憶（☞ 42ページ）

■ **こんな表示が出たとき**

表　示	相手がこんなとき	着信メモリー
非通知	電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話	公衆電話から	
表示圏外	海外など番号を通知できない電話	
ー(表示なし)	回線状態が悪い	記憶されない

- **キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は**
  キャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示（約30秒間）し、メモリーに記憶

電話をかけるとき

自分の電話番号を相手に通知するかしない（非通知）か選べます

	常に決めておく（回線ごと）	**かけるたびに選ぶ**（通話ごと）
通知するとき	NTTに「通常通知」申し込み	1 8 6 をつけてかける（☞ 30ページ）
通知しないとき	NTTに「通常非通知」申し込み	1 8 4 をつけてかける（☞ 30ページ）

着信メモリー(履歴)を見る・使う

ファクス親機に記憶された着信メモリー(最大30件)を、子機でも見る・使うことができます。**(ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要)**

■着信メモリーをすべて消去するとき

① 保留(着信メモリー) を押す

② 内線(消去) を押し、F1(はい)を押す

1

2

Ⓓ を押す

●押すごとに新しい順に表示

3

電話をかけるとき

外線 を押す

電話帳に登録するとき

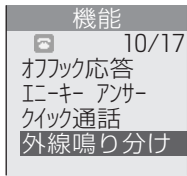
Ⓓ(登録)を押し、36ページの手順3から操作する
(ただし、電話番号の入力は不要)

消去するとき

① **内線(消去) を押す**

② **F1(はい)を押す**

4

終わったら、**切 を押す**

相手によって呼出音を変える（外線着信鳴り分け）

電話帳のグループ（事前に登録が必要 ☞ 36ページ）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに変えられます。**（ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要）**

- 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、53ページで設定した呼出音が鳴ります。外線着信鳴り分けでは、53ページで設定した呼出音以外を選ぶことをお勧めします。（同じ呼出音を選ぶと、区別がつかなくなります）

1 D（機能）を押し、 で

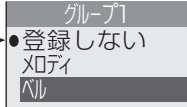
[外線鳴り分け]を選ぶ

機能
10/17
ｵﾌﾌｯｸ応答
ｴﾆｰｷｰ ｱﾝｻｰ
ｸｲｯｸ通話
外線鳴り分け

2 D（決定）を押す

3 D で鳴り分けするグループを選ぶ

外線鳴り分け
ｸﾞﾙｰﾌﾟ1
未登録

4 D（変更）を押し、D で

[ベル]または[メロディ]を選ぶ

5 D（決定）を押し、D で音を選ぶ

（例：ベルのとき）

現在の設定値 →

ﾍﾞﾙ
●ﾍﾞﾙ1
ﾍﾞﾙ2
ﾍﾞﾙ3
ﾍﾞﾙ4
ﾍﾞﾙ5

- 選んだベルやメロディが流れる
- 呼出音の種類は（☞ 53ページ）

6 D（決定）を押す

- 「ピー」と鳴り、手順3の画面を表示

7 終わったら、

切 を押す

■鳴り分けを解除するには
手順4で「登録しない」を選ぶ

お知らせ

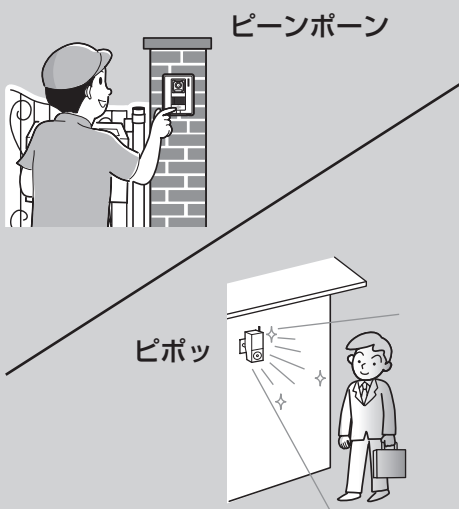
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても外線着信鳴り分けははたらきません。
- 電話内線通話中にかかってきた電話には、外線着信鳴り分けがはたらきません。

通話中・モニター中に 別の呼び出しに応答する

別の機器からの呼び出しは、通話中・モニター中に下記のように通知されます。

● ドアホン(カメラ)通話中・モニター中や、ドアホン室内通話中のとき

■ ドアホン(カメラ)通話中・モニター中、
■ ドアホン室内通話中、

別のドアホンやカメラから呼び出しがあったとき

1 「ピーンポーン」や「ピポッ」など
ドアホンやカメラの呼出音(☞ 54ページ)が鳴り、画面右下の モニター が点滅する

(例：ドアホン通話中にカメラから呼び出し)

● 呼び出してきた機器のマークを表示(☞ 12ページ)

録画 モニター
点滅

2 呼び出しに応答するには
F2(モニター)を押す

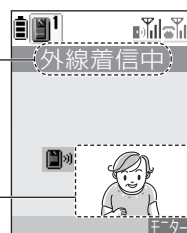
● 元の通話やモニターは終了する
● 呼び出してきたカメラやドアホンの映像が表示され、周囲の音が聞こえる(こちらの声は相手に聞こえません)
● 相手と話すには
D(カメラ通話 または ドアホン通話)**を押す**

3 終わったら、切 **を押す**

■ ドアホン(カメラ)通話中・モニター中、
■ ドアホン室内通話中、

外から電話がかかってきたとき

1 「プルルルルルルル」と
電話の呼出音(「ベル1」固定)が鳴り、外線 が点滅する

(例：ドアホン通話中に外線着信)

2 電話に出るには
外線 を押す

● 元の通話やモニターは終了し、外線通話に切り替わる

3 終わったら、切 **を押す**

■ ドアホン(カメラ)通話中・モニター中、
■ ドアホン室内通話中、

ファクス親機や別の子機から呼び出しがあったとき

(電話内線呼出)

1 「プルルプルル」などと
電話の内線呼出音(固定)※が鳴る

● **通話やモニターを終了しないと応答できません**

2 呼び出しに応答するには
切 を押し、通話やモニターを終了する

● 電話内線の着信画面に切り替わる

3 **内線 を押す**

4 終わったら、切 **を押す**

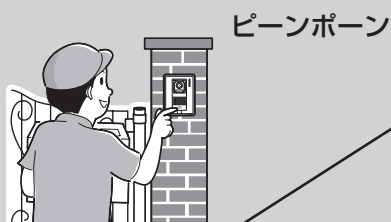
※ファクス親機で「内線呼出」を「音声」にしている場合も、手順1では内線呼出音(固定)が鳴ります。

通話中・モニター中に別の呼び出しに応答する（つづき）

外線通話中や電話内線通話中のとき

外線通話中は、外線通話を保留にして、ドアホンやカメラの呼び出しに応答できます。

■外線通話中、
■電話内線通話中、

ドアホンやカメラから呼び出しがあったとき

1 「ピーンポーン」や「ピポッ」など

ドアホンやカメラの呼出音（☞ 54ページ）が鳴り、画面下部の（ドアホン通話）または（モニター）が点滅する

（例：外線通話中にドアホンから呼び出し）

2 呼び出しに応答するには

点滅している表示に対応するボタンを押す

●電話内線通話は終了し、外線通話は保留になる（外線 が点滅）

■**D（ドアホン通話）を押したとき**

➔映像表示が大きくなり、相手と通話ができる

■**F2（モニター）を押したとき**

➔映像表示が大きくなり、周囲の音が聞こえる（こちらの声は相手に聞こえません）

●相手と話すには、D（カメラ通話）を押す

3 終わったら、切 **を押す**

●外線保留中だったとき
保留していた外線通話に戻るには、
外線 を押す

■外線通話中、
■電話内線通話中、

ドアホン親機や別の子機から室内呼び出しがあったとき
（ドアホン室内呼）

1 「プー」と
ドアホン室内呼の呼出音（固定）が鳴る

- **通話を終了しないと応答できません**

2 呼び出しに応答するには
切 を押し、通話を終了する

- ドアホン室内呼の着信画面に切り替わる

3 **内線 を押す**

4 終わったら、**切 を押す**

■電話内線通話中、

外から電話がかかってきたとき

1 「プルルルルルルル」と
電話の呼出音（「ベル1」固定）が鳴り、外線 が点滅する

2 電話に出るには
外線 を押す

- 元の内線通話は終了し、外線通話に切り替わる

3 終わったら、**切 を押す**

お知らせ

- NTTのキャッチホンサービスをご利用の場合、外線通話中にキャッチホンが入ると「ププッププッ…」とキャッチホンの呼出音が鳴ります。
  ➔ キャッチホンを受けるには（☞ 33ページ）

火災警報器や外部センサーを接続しているとき

ドアホン親機に接続した機器が反応すると、子機にも下記のように通知されます。

火災警報器や外部センサーが反応したとき

1

待ち受け中に反応すると、

通知音と画面表示で約3分間お知らせする

● 通知音はスピーカーから最大音量(固定)で鳴り、約3分後に自動的に終了して画面も消える

火災警報器の場合

通知音「ピロピロピロピロン」

火災警報器が
反応しました

外部センサーの場合

通知音「プルルルプルルル」

外部センサーが
反応しました

■**通知音と画面表示をすぐに終了したいとき**(鳴り始めから約５秒間はできない)

[切] **を約3秒間押す**

● ドアホン親機とすべての子機の通知音と画面表示が消える

お願い

● 火災警報器や外部センサーの点検時は、子機の動作も確認してください。

お知らせ

● ドアホンやカメラとの通話中や、ドアホン室内通話中に、接続した機器が反応すると、通話が切れて上記の通知音が鳴ります。

● 下記の場合、子機からは通知音が鳴らない(画面表示もしない)ことがあります。
- ドアホン親機から離れすぎていたり、間に障害物などがある場合(☞ 7ページ)
- 子機の電池が切れている場合

● 接続した機器が反応中でも、電話をかけたり受けたりすることができます。(その他の操作はできません)

● 外線通話中や電話内線通話中に機器が反応したときは、受話口から通知音が聞こえます。

➔通話を終了すると、上記の手順で通知音と画面を終了できます。

(例：外線通話中のとき)

電気錠やエアコンなどを接続しているとき

ドアホン親機に接続した機器を、子機の外部機器ボタンで操作できます。

● 操作する機器は、あらかじめドアホン親機での登録操作が必要です。
詳しくは(☞「ドアホン親機編」48ページ)

外部機器を操作する

1 施錠/解錠(またはON/OFF)したいときに
外部機器 (キャッチ) **を押す**

■外部機器が2台あるとき

① 続けて (D) でどちらかを選ぶ

選択して
ください
外部機器1
外部機器2

② (D) (決定)を押す

(例：施錠するとき)

施錠
しますか

2 F1 (はい)**を押す**

(例)

● **外部機器1を施錠またはONにしたとき**

緑

● **外部機器1を解錠またはOFFにしたとき**

黒

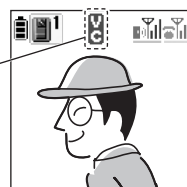
お知らせ

● 待ち受け中、ドアホン通話(モニター)中、カメラ通話(モニター)中以外では、電気錠や機器の操作はできません。

自分の声を低く変える ボイスチェンジ

女性などの高い声を男性のような低い声に変えられるので、迷惑な相手に対応するときなどに便利です。

● ドアホン通話、カメラ通話、外線通話、電話内線通話で使えます。

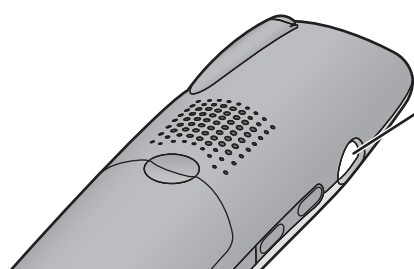
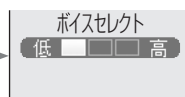
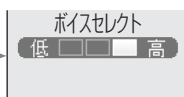
1 通話中に、ボイスチェンジ を押す

● 画面に VC が表示され、相手に聞こえる声が低くなる
（再度 ボイスチェンジ を押すと消え、元の声に戻る）

お知らせ

● 通話が終わると解除されます。
● 声の高さは2段階で、設定により変更できます。（☞ 56ページ）
● **下記の場合は、ボイスチェンジがはたらきません。**
  • 電話をかけたとき
  • 電話をかけて通話中に、キャッチホンを受けたとき
  • 並列電話機（☞「ファクス親機編」91ページ）で受けた電話に、あとで子機で出たとき
  • ドアホン室内通話中（☞ 29ページ）
  • 子機どうしの電話内線通話中のとき（☞ 34ページ）
● 外線通話で、ボイスチェンジを使っていないときに ボイスチェンジ を約2秒間押すと、相手にこちらの声が聞こえなくなります。（ミュート☞ 31ページ）
再度押すと、ミュートは解除されます。

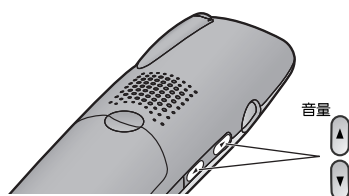
相手の声の音質を変える ボイスセレクト

電話中の相手の声が聞き取りにくいときなど、受話音質を変えることができます。(3段階)

●外線通話中にのみ使えます。(スピーカーホン通話を除く)

お知らせ

●一度設定すると、次に設定するまで音質は変わりません。

音の大きさを変える （呼出音量／受話音量／スピーカー音量）

側面の音量ボタンを押すことで、呼出音や受話音、
スピーカー音の大きさを変えられます。

呼出音量を変える

電話（内線含む）、ドアホン、カメラ（別売品）からの呼出音量をそれぞれ変更できます。
（３段階＋「切」）

1 待ち受け中に、音量▲ **または** ▼ **を押す**

2 ◀D▶ **で変更したい機器のマークを選び、**
音量▲ **または** ▼ **で音量を変更する**

■呼出音「切（鳴らない）」にするには
「ピピッ ピピッ」と鳴るまで ▼ を押し続ける
➔ 音量▲ を押すと解除

3 終わったら、切 **を押す**

お知らせ

- 電話、ドアホン、カメラからの着信中は、音量▲ または ▼ を押すだけで、それぞれの呼出音量を変更できます。
- ファクス親機からの呼び出しなど、電話内線通話の呼出音は、設定を「切」にしても最小の音で鳴ります。
- ドアホン親機からの呼び出しなど、ドアホン室内通話の呼出音は、下記のスピーカー音量で設定した大きさで鳴ります。

受話音量を変える

受話口から聞こえる通話中の音量を変更できます。
（3段階）

1 通話中に、
音量▲ **または** ▼ **を押す**

スピーカー音量を変える

スピーカーから聞こえる音量を変更できます。
（2段階）

1 スピーカーから音が聞こえているときに、
音量▲ **または** ▼ **を押す**

呼出音を変える

外線の呼出音

電話がかかってきたとき(外線)の呼出音を変更できます。
●ファクス親機からの呼び出しなど、電話内線の呼出音は変えられません。

1 D(機能)を押し、Dで

[呼出音]を選ぶ

2 D(決定)を押し、Dで

[外線]を選ぶ

呼出音
1/7
外線
ドアホン1
ドアホン2
カメラ1

3 D(決定)を押す

4 D(変更)を押し、Dで

[ベル]または[メロディ]を選ぶ

5 D(決定)を押し、Dで音を選ぶ

(例:ベルのとき)

●選んだベルやメロディが流れる

6 D(決定)を押す

●「ピー」と鳴り、手順2の画面を表示

7 終わったら、

切 を押す

■ 呼出音の種類

お買い上げ時の設定:「ベル1」

種類	画面表示	内　容
ベル	ベル1～ベル5	5種類のベルがあります
メロディ	JUPITER	JUPITER
	ヴァルキューレ	ヴァルキューレの騎行
	CANTATA	CANTATA(主よ、人の望みの喜びよ)
	クルミ割り人形	くるみ割り人形

呼出音を変える（つづき）

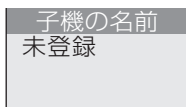
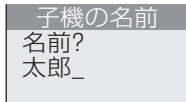
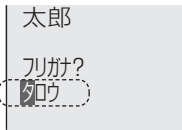
ドアホンやカメラ（別売品）の呼出音

ドアホンやカメラからの呼出音を変更できます。
● ドアホン親機からの呼び出しなど、ドアホン室内呼の呼出音は変えられません。

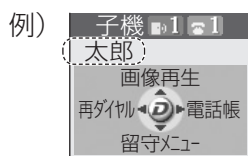
■ 呼出音の種類

お買い上げ時の設定：ドアホン1「音1」、ドアホン2「音2」、カメラ1～4「音A」

ドアホンからの呼出音		カメラからの呼出音	
音1	ピーンポーン	音A	ピポッ
音1繰り返し	ピーンポーン※	音B	ポポポポポポ…
音2	プルルルルルル…	音C	ポーンポーン
音2繰り返し	プルルルルルル…※	音D	ピーンポーン
音3	ピンポーンピンポーン		
音3繰り返し	ピンポーンピンポーン※		

※ ドアホン着信中、約5秒間隔で、それぞれの音を繰り返します。
ただし、「ドアホン側で鳴る音」「通話中に鳴る呼出音」は繰り返しません。

子機に名前をつける

登録すると、待ち受け画面に名前を表示します。

例）
1 (機能)を押し、 で
[子機の名前]を選ぶ

2 (決定)を押す

3 (変更)を押し、名前を入力する
（全角6文字／半角12文字まで）

子機の名前
名前?
太郎_

- 文字入力・漢字変換のしかた
  （☞ 60、61ページ）

4 (登録)を押し、
フリガナを確認する

半角8文字まで
太郎
フリガナ?
タロウ

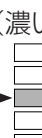
- 間違っていれば修正する
  （修正のしかた ☞ 60ページ）

5 (登録)を押す

- 「ピー」と鳴り、登録した名前を表示

6 終わったら、
切 を押す

お知らせ

- 電話内線（☞ 34ページ）でファクス親機や別の子機を呼び出すと、受ける側のディスプレイに名前を表示します。
  ただし、受ける側が漢字を表示できない別売品の子機などの場合は、登録したフリガナを表示します。

例）
- ドアホン室内呼（☞ 29ページ）でドアホン親機や別の子機を呼び出したときは、受ける側のディスプレイに名前は表示されません。

機能設定一覧表

使いかたに合わせて、子機の機能を変更できます。
● 機能設定中に着信があったときや、約60秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

［　　］のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

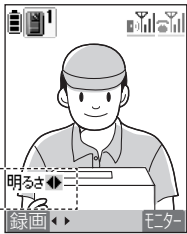
機能名		設定内容と概要
ドアホンと電話の両方に関する機能	操作ガイド	● 子機の操作ガイドを表示する
	子機の名前	● 子機に名前をつける(設定は ☞ 55ページ)
	呼出音	外線　ベル1～5　：［ベル1］、ベル2、ベル3、ベル4、ベル5 メロディ　：JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形 ドアホン1　：［音1］、音1 繰り返し、音2、音2 繰り返し、音3、音3 繰り返し ドアホン2　：音1、音1 繰り返し、［音2］、音2 繰り返し、音3、音3 繰り返し カメラ1～4：［音A］、音B、音C、音D (カメラ1～4で個別に設定できる) ● 子機で鳴る呼出音の種類を選ぶ(設定は ☞ 53、54ページ)
	キー確認音	［ON］(出す)、OFF (出さない) ● ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ
	ボイスチェンジ	［通常］、低め ● 「低め」を選ぶと、ボイスチェンジの声がさらに低くなる
	コントラスト	● 子機のモニター画面の表示が見えにくいとき、コントラスト(表示濃度)を5段階で調整する (濃い) お買い上げ時の設定 → (5段階中、上から3段目) (薄い)

● 一覧表に(設定は ☞ ○○ページ)とあるものは、参照先の手順に従ってください。

設定を
変更する
とき

Ⓓ(機能)を押し、Ⓓで機能名を選ぶ → Ⓓ(決定)を押す

機能
3/17
操作ガイド
子機の名前
呼出音
キー確認音

□ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

	機能名	設定内容と概要
電話に関する機能	オフフック応答	ON、OFF ●「ON」にすると、外線や電話内線の呼び出しのとき、充電台から子機を取るだけで応答できる •「ON」の場合は、ドアホン親機や別の子機からの呼び出し（室内呼）にもオフフック応答ができる ●「OFF」にすると、外線は 外線、電話内線/室内呼は 内線 を押して応答する
	エニーキーアンサー	ON、OFF ●「ON」にすると、外線や電話内線の呼び出しのとき、下記以外のどのキーを押しても応答できる （F1、F2、切、D、側面の ▼ ▲ では応答できない） •「ON」の場合は、ドアホン親機や別の子機からの呼び出し（室内呼）にもエニーキーアンサーができる ●「OFF」にすると、外線 または スピーカーホン（電話内線は 内線）を押して応答する
	クイック通話	ON 、OFF ●「ON」にすると、充電台から子機を取るだけで、電話をかけることができる ●「OFF」にすると、外線 を押してかける
	外線鳴り分け	●ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える（設定は ☞ 43ページ） •電話帳のグループ（1～9）、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに設定できる

 で設定内容を選ぶ → （決定）を押す → 終わったら、 を押す

●機能によっては、この操作を繰り返す

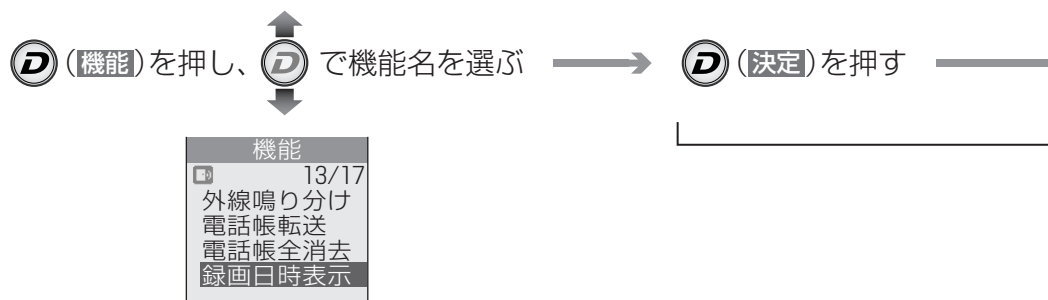
機能設定一覧表（つづき）

［　　］のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

	機能名	設定内容と概要
電話に関する機能	電話帳転送	●子機の電話帳の内容をファクス親機に転送する（設定は ☞ 38ページ）
電話に関する機能	電話帳全消去	●子機の電話帳の内容をすべて消去する
ドアホンに関する機能	録画日時表示	［常時］、3秒表示（画像1件につき、3秒間だけ表示） ●「3秒表示」を選ぶと、録画再生時に画像に重なって表示される録画日時欄が約3秒後に自動で消える ★ 32 7/24 16:00 / 戻る 保護設定 （表示直後）→（約3秒経過後）
ドアホンに関する機能	画像ガイド表示	［ON］、OFF ●ドアホン通話中やモニター中などに、「明るさ」「拡大表示」などのガイド表示を出す（ON）か、出さない（OFF）かを選ぶ ・「ON」の場合も、表示から約3秒後、または何か操作を行うと消える 明るさ / 録画 モニター 「ON」のとき　「OFF」のとき

●一覧表に（設定は ☞ ○○ページ）とあるものは、参照先の手順に従ってください。

設定を
変更する
とき

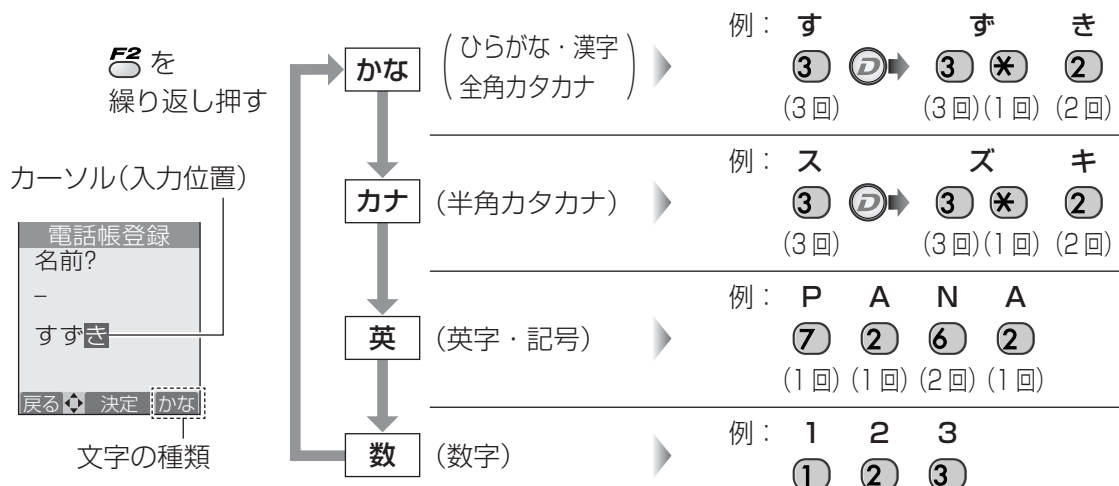
D（機能）を押し、D で機能名を選ぶ → D（決定）を押す

のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名		設定内容と概要
ドアホンと電話の両方に関する機能	動作モード	電話/ドアホン、 電話 、 ドアホン ●電話とドアホンの両方の機能を使う場合は「電話/ドアホン」、電話専用子機として使う場合は「電話」、ドアホン専用子機として使う場合は「ドアホン」を選ぶ
	子機増設	●子機をドアホン親機、ファクス親機に登録する（設定は ☞「ドアホン親機編」49ページ、「ファクス親機編」86ページ）
	設定の初期化	はい、いいえ ●子機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、子機の設定をお買い上げの状態に戻す（設定は ☞ 9ページ）

 で設定内容を選ぶ → （決定）を押す → 終わったら、 を押す

●機能によっては、
この操作を繰り返す

文字入力のしかた

子機の名前(☞ 55ページ)や電話帳(☞ 36ページ)を登録するときなどに使います。

こんなときは

■同じボタンの文字を続けて入力する(例:あい)

あ ①　→　(カーソルを右へ)　→　い ①①

■スペースを入れる

保留 を押す

■カーソルを移動する

◀Ⓓ▶ を押す

■途中で入力をやめる

切 を押す

挿入・修正・消去するには

■挿入するには

挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する

■修正するには

修正する文字にカーソルを移動し、内線/消去 を押して消し、入力し直す

■消去するには

消去する文字にカーソルを移動し、内線/消去 を押す

■すべて消去するには

文字の先頭にカーソルを移動し、内線/消去 を約2秒間押す

■ひらがなのとき

(決定)を押す

●漢字に変換する前は6文字まで入力できる

●決定された文字は上段へ移動する

■漢字・全角カタカナに変換するとき

を繰り返し押して選ぶ → (決定)を押す

名前?
_
鈴木

変換候補を表示

名前?
鈴木_

●決定された文字は上段へ移動する

■変換中に変換する文字の区切りを変えるには

1. 内線 消去 で変換中の漢字をひらがなに戻す

2. で変換する最後の文字にカーソルを移動し、を押す

「ただ」の部分だけが変換される

名前?
_
ただのりこ

●**希望の漢字に変換できないとき**
読みかた(音読み・訓読みなど)を変えて入力し、を押す

お知らせ

●複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
●希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表

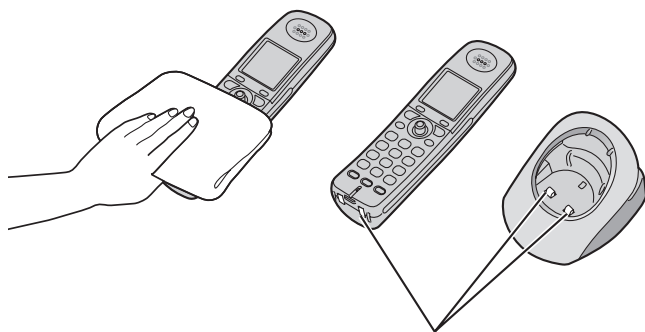
ボタン＼表示	かな	カナ	英	数
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@(アットマーク) .(ドット) _(アンダーバー) -(ハイフン) & $ ¥ % + = ~ ^	1
2	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
3	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
7	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
0	わをんー(長音) ! ? ( )	ワヲンー(長音) ! ? ( )	! ? / ー * # , ; : | ・ ' " ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
*	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。		、 。	
保留	スペース			

●最大入力文字数には、スペースも 1 文字分として含みます。
●一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

お手入れ

お手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

柔らかい布で、からぶきする

●汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってふいてください。

充電端子は月に一度、乾いた布でふく

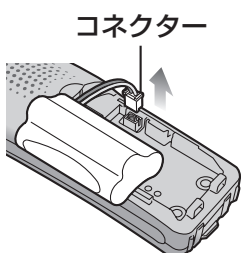
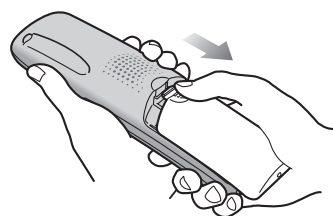
（充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります）

お願い

●お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。

約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示（）が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

1 **電池カバーを開ける**

2 **古い電池パックを外す**

3 **新しい電池パックを入れて約10時間充電する**（☞ 14ページ）

- 新しい電池パックを入れたときの電池残量表示は、▯ になります

- 別売品「KX-FAN50」をお使いください。（☞ 裏表紙）
  ➔ 仕様：ニッケル水素蓄電池、DC 3.6 V、600 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  - （社）電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

  （社）電池工業会ホームページ　http://www.baj.or.jp/

- **リサイクル時のお願い**
  - 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

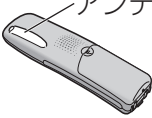
仕　様

■子機（コードレスモニター子機）

電　源	専用ニッケル水素蓄電池 （専用ニッケル水素電池） （品番：KX-FAN50） （DC 3.6 V）（600 mAh）
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）	171 × 48 × 41 （突起部除く）
質　量	約160 g（電池パック含む）
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+40 ℃ 湿度　　：90 %以下
画面表示	1.8型STN カラー液晶ディスプレイ
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式
使用時間※1	連続使用時間： • 外線通話 （受話口での通話）：約5時間 （スピーカーホン）：約4.5時間 • ドアホン通話 （受話口での通話）：約3.5時間 （スピーカーホン）：約2時間 待ち受け時間：約150時間
充電時間	約10時間
使用可能距離	約100 m／見通し距離

※1 約10時間充電した状態で、使用環境温度が20 ℃のとき

■充電台

電　源	ACアダプター （品番：PFAP1009） AC100 V（50 Hz／60 Hz） （DC 7.5 V）（100 mA）
消費電力	待ち受け時：約0.6 W 充電時　　：約1.5 W
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）	65 × 86 × 96 （突起部除く）
質　量	約75 g
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+40 ℃ 湿度　　：90 %以下

困ったとき

- 参照先が「ドアホン親機編」や「ファクス親機編」の場合は、ページ欄にそれぞれ「ドアホン(○○)」「ファクス(○○)」と表記し、本書内の参照ページと区別しています。
- ファクス受信、留守番電話、ナンバー・ディスプレイに関する内容については、「ファクス親機編」の98～102ページをお読みください。

	こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
モニター画面	ドアホンの映像が白黒っぽく映る	●夜間など、ドアホンの周囲が暗いと白黒映像になります。(故障ではありません)	–
	ドアホンの映像で人の顔が暗く映る	●ドアホンを逆光になる位置に設置していると、来客の顔が暗く映り、識別しにくくなります。 ➔ ドアホン親機を使うと、逆光補正ができます。(VL-V565の場合のみ) 子機では逆光補正ができません。 ➔ 逆光にならない位置に、設置してください。	ドアホン(17) –
	映像がはっきりしない・焦点が合わない	●ドアホンのパネル(レンズカバー)や、カメラ(別売品)のレンズが汚れていませんか? ➔ 柔らかい乾いた布でふいてください。 ●ドアホンのパネル(レンズカバー)が結露していませんか? ➔ 周囲の温度が常温に戻れば回復します。	ドアホン(55) –
	映像全体が白っぽい、または黒っぽい	●明るさの設定は適切ですか? ➔ 映像表示中に、◀Ⓓ▶ で明るさを調節してください。	17
	ドアホンの映像が白っぽい、または縦線が入る	●ドアホンのレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。(故障ではありません) ➔ 直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。また、ドアホン全体の向きを変えることにより症状が軽減される場合があります。	–
	画面全体がちらつく	●ドアホンの近くに、蛍光灯など交流電灯の照明がありませんか? ➔ 周囲が暗くなってくると、照明によって画面がちらつくこと(フリッカー現象)があります。(故障ではありません)	–
	ドアホンやカメラの映像が乱れる、または映像の更新が遅い(約5秒以上かかる)	●子機背面のアンテナ部を手でおおっていませんか? ➔ アンテナ部から手を離してください。 ●子機やカメラ(別売品)がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか? ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機やカメラを移動させてください。 ●近くで電子レンジや無線LAN機器などを使っていませんか? ➔ 子機をドアホン親機に近づけてください。または、これらの機器から離してご使用ください。	10 7 8

困ったとき（つづき）

	こんなとき（症状など）	原因と対応	ページ
モニター画面	カメラ（別売品）の映像の映りが悪い • 人の顔が暗く映る • 適切な明るさにならない • 夜間など、暗いときの映像が白っぽい • 赤や緑の点が見える	●**人の顔が暗く映るとき** **〈VL-W810K/VL-W811Kの場合〉** • カメラの周囲が暗いと、被写体が暗くなります。 ➔ ドアホン親機で、カメラの「露出補正」の設定をプラス側に調整してください。 それでも暗いときは、補助灯の設置をお勧めします。	ドアホン（41）
		〈VL-W800の場合〉 • カメラの設置場所に強い日ざしが差し込んでいるときや逆光のとき、または黒いものなどをモニターするときは、被写体が暗くなります。 ➔ 日ざしが弱くなるようにするか、ドアホン親機で、カメラの「露出補正」の設定をプラス側に調整してください。	ドアホン（41）
		●**適切な明るさにならないとき** • カメラの設置場所の明るさが急激に変化していませんか？ ➔ しばらく待つと、自動で補正されます。 （VL-W800　　：約10秒 VL-W810K/VL-W811K：約3秒）	－
		●**夜間など、暗いときの映像が白っぽいとき（VL-W810K/VL-W811Kのみ）** • 露出補正をプラス側にしすぎています。 ➔ ドアホン親機で、カメラの「露出補正」の設定をマイナス側に調整してください。	ドアホン（41）
		• 背景に白い壁などがあると、夜間に撮影した映像の最初の数枚が白っぽくなることがあります。 （人感センサー反応時：最初の3～4枚目まで カメラモニター時　：最初の1枚のみ） ➔ 上記以降の映像は、自動で補正されます。	－
		●**赤や緑の点が見えるとき（VL-W800のみ）** • カメラの設置場所が暗くありませんか？ ➔ 設置場所を明るくしてください。	－
	録画再生で、録画日時が「--/-- --:--」となっている	●日時・時刻が設定されていません。 ➔ ドアホン親機で、日付・時刻を設定してください。	ドアホン（15）
	夜間に録画されたドアホン画像が暗い	●夜間などは、ドアホンからの画像表示に時間がかかるため、画像が表示される前に自動録画してしまうことがあります。 ➔ ドアホン親機で、「録画開始時間」の設定を「遅い」にしてください。	ドアホン（43）

	こんなとき（症状など）	原因と対応	ページ
モニター画面	画面が真っ暗	●待ち受け中は、画面が消えます。 ➔ 切 を押すと、画面を表示します。 ●子機の電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。	– 14
通話（ドアホン・カメラ・室内通話）	通話が途切れる または、 ほとんど聞こえない	●自分の周り、または通話相手の周りで、ペットの鳴き声、テレビの音、子供の泣き声など、大きい音がしていませんか？ ➔ 周りの音が大きいと、通話が途切れることがあります。スピーカーホン を押して受話口での通話に切り替えてください。 それでも途切れる場合は、静かな場所に移動してください。	–
		●子機背面のアンテナ部を手でおおっていませんか？ ➔ アンテナ部から手を離してください。 アンテナ部	–
		●子機やカメラ（別売品）が、ドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機やカメラを移動させてください。	7
		●近くで電子レンジや無線LAN機器などを使っていませんか？ ➔ 子機やカメラをドアホン親機に近づけてください。または、これらの機器から離してご使用ください。	8
	雑音（ハウリング）が聞こえて通話できない	●通話中の相手との距離が近すぎると、雑音（ハウリング）が聞こえます。 ➔ 少し離れた場所で通話してください。	–
モニター（ドアホン・カメラ）	指定したモニター先につながらず、「着信中の○○○を表示します」と出て、別の機器の映像が表示される	●ドアホン親機の「鳴り分け」設定で、「鳴らない」に設定した機器から着信中のため、着信中の映像が表示されます。 ➔ モニター先を切り替えるには、F2（モニター）を押してください。	ドアホン（37） 19 20

困ったとき

困ったとき（つづき）

	こんなとき（症状など）	原因と対応	ページ
呼出音	呼出音が鳴らない	●呼出音が「切」になっていませんか？ ➔ 呼出音「切」を解除してください。	52
		●子機の電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。	14
		●上記以外で、外線の呼出音が鳴らないとき • ファクス親機でおやすみモードの設定をしていませんか？ ➔ ファクス親機の ＊（おやすみ(3秒)） を3秒以上押して解除してください。	ファクス（71）
		●上記以外で、ドアホンやカメラ（別売品）からの呼出音が鳴らないとき • ドアホン親機の「鳴り分け」設定をしていませんか？ ➔ ドアホン親機で、「鳴り分け」設定を確認してください。	ドアホン（37）
	呼出音（外線）が鳴り出すのが遅い	●ファクス親機で無鳴動受信の設定をしていませんか？ ➔ かかってきたのが電話かファクスかを判断するため、少し遅く鳴り始めます。	ファクス（47）
	在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい	●ファクス親機で「在宅着信呼出音の回数」の設定を「自動応答しない」にしてください。	ファクス（76）
	ファクス親機で無鳴動受信に設定しても呼出音（外線）が鳴る	●次の場合は、無鳴動受信でも呼出音が鳴ります。 • 電話がかかってきたとき • 留守設定中（ファクス親機の留守ボタン点灯） • ファクスのメモリーがいっぱいのとき（☞「ファクス親機編」15ページ「メモリー残」） • 相手が受話器を取って手動でダイヤルし、ファクスを送信したとき ●かけてきた相手の回線や接続機器によっても鳴ることがあります。	ファクス（47）
電話	電話をかけられない	●ファクス親機で電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。	ファクス（22）
		●ファクス親機の電話機コードの接続を確認してください。	ファクス（20）
	携帯電話にかけられない	●ファクス親機で「選んでケータイ」を設定している場合、携帯電話にかけられないことがあります。 ➔ 事業者識別番号（会社番号）を正しく登録してください。 ➔ IP電話回線ご利用時は、IP電話解除番号を正しく登録してください。	ファクス（26）

こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
フリーダイヤル、天気予報、184や186を付けてかけられない	●IP電話などで使用しているとき • 電話帳にポーズ(F2)を入れて登録すると、かからないことがあります。そのときは、ポーズをはずして登録してみてください。	36
	• NTTとの契約に合わせて、ファクス親機で「電話回線種別」を手動で設定してください。それでもかけられないときは(☞「ファクス親機編」90ページ)	ファクス(22)
電話を受けられない	●ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、ファクス親機で「ナンバー・ディスプレイ」の設定を「あり」にしてください。	ファクス(77)
	●ダイヤルインサービスを契約しているときは、モデムダイヤルインサービスに変更してください。(有料)	ファクス(64)
通話中、自分の声が相手に聞こえない	●送話口を指や顔などでふさいでいませんか? ➔ ふさがないでください。 送話口	–
	●ミュートになっていませんか? ➔ ボイスチェンジ を押してミュートを解除してください。	31
相手の声が途切れるまたは、雑音が入る「ピピッピピッ」音が聞こえ、通話が切れる	●子機背面のアンテナ部を手でおおっていませんか? ➔ アンテナ部から手を離してください。 アンテナ部	–
	●子機がファクス親機から離れすぎている、またはファクス親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか? ➔ ファクス親機の近く、または障害物のない場所に移動してください。	7
	●近くで電子レンジや無線LAN機器などを使っていませんか? ➔ 子機をファクス親機に近づけてください。または、これらの機器から離してご使用ください。	8
子機を充電台からとると 外線 が点滅し、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	●クイック通話に設定されています。 ● 電話をかけるときは ➔ そのままダイヤルする ● 通話しないときは ➔ 切 を押す(そのまま放置しても約90秒後に切れます) ● 並列接続した電話機で受けた電話を、子機に切り替えるときは ➔ 点滅している 外線 を押す	57

電話

困ったとき（つづき）

	こんなとき（症状など）	原因と対応	ページ
充電	が点滅し、 「ピッピッ」と鳴る	●電池がなくなりかけています。 ➔ すぐに充電してください。	14
充電	充電台に置いても 充電ランプが点灯 しない	●ACアダプターがコンセントまたは充電台から外れていませんか？ ➔ ACアダプターをコンセントまたは充電台にしっかり差し込んでください。	14
		●充電台に正しく置いていますか？ ➔ 正しく置いてください。 （「ピッ」と鳴り、充電ランプが赤点灯する）	14
		●充電端子が汚れていませんか？ ➔ 乾いた布でふいてください。	62
		●電池パックが新品、または電池が切れていませんか？ ➔ 数分間、充電台に置いたままにしてください。	14
充電	約10時間充電しても、 充電ランプが消灯 しない	●ドアホン親機やファクス親機の電源が入っていないときや、子機画面に「圏外」や「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くなります。 ➔ ドアホン親機やファクス親機の電源が入っていることを確認し、子機の電波表示が「」になるまでドアホン親機やファクス親機に近づけて充電してください。	14
充電	充電しても2、3回 使うと が点滅する	●電池パックの寿命です。 ➔ 交換してください。	63
充電	子機、ACアダプター、 充電台が温かい	●異常ではありません。 （夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります） ➔ 非常に熱いときは、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	−

こんなとき(症状など)		原因と対応	ページ
その他	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	●直らないときは、電池パックのコネクターを約10秒間外したあと、入れ直してください。(リセット) ・登録した設定内容などは消えません。 ・電池残量表示が [電池マーク] になりますが、残量は変わりません。	14
	ファクス親機に子機を近づけても、電波表示が圏外「[圏外表示]」になる	●ファクス親機がドアホン親機から離れすぎていませんか? ➔ ドアホン親機に近づけて設置し直してください。	7
		●ファクス親機とドアホン親機の間にコンクリート壁などの障害物がありませんか? ➔ ファクス親機を、ドアホン親機の近くに設置してください。または、間にコンクリート壁などの障害物のないところに設置し直してください。	7
	停電のとき使えますか?	●使えません。 ➔ 電話帳に登録した内容や各種設定は消えません。	—

こんな表示が出たら

●参照先が「ファクス親機編」の場合は、ページ欄に「ファクス(○○)」と表記し、本書内の参照ページと区別しています。

表示	原因と対応	ページ
火災警報器が反応しました 外部ｾﾝｻｰが反応しました	●火災警報器または外部センサーが反応していませんか？ ➔ 火災警報器または外部センサーを確認してください。 ●火災警報器または外部センサーが反応していない場合は、配線に異常がある可能性があります。 ➔ お買い上げの販売店にご相談ください。	48
転送できません	●子機がファクス親機から離れすぎていませんか？ ➔ ファクス親機に近づけてください。	7
	●転送先(ファクス親機)の電話帳に空きがありますか？ ➔ ファクス親機で不要な電話番号を消去してください。	ファクス(37)
電話親機使用中	●ファクス親機または別の子機が使用中です。 ➔ ファクス親機または別の子機での使用が終わってから、やり直してください。	–
電話親機に接続できません	●子機がファクス親機から離れすぎていませんか？ ➔ ファクス親機に近づけてください。	7
	●ファクス親機の電源が入っていますか？ または、停電中ではありませんか？ ➔ 電源コードを接続してください。 (停電中は使えません)。	–
電話帳がいっぱいです	●電話帳に空きがありません。 ➔ 子機で不要な電話番号を消去してください。	37
ﾄﾞｱﾎﾝ親機使用中	●ドアホン親機や別の子機が使用中です。 ➔ ドアホン親機または別の子機での使用が終わってから、やり直してください。	–
ﾄﾞｱﾎﾝ親機が電話親機の圏外です 電話の電源と場所を確認し 再開を押す	●ファクス親機の電源が入っていますか？ ➔ 電源コードを接続して、子機の F1(再開)を押してください。	–
	●ファクス親機がドアホン親機から離れすぎていませんか？ ➔ ファクス親機をドアホン親機に近づけて、子機の F1(再開)を押してください。	7

表　示	原因と対応	ページ
ドアホン親機に接続できません カメラ番号(1～4) カメラ1に接続できません	●子機やカメラがドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機やカメラを移動させてください。	7
	●近くで電子レンジや無線LAN機器などを使っていませんか？ ➔ これらの機器から離してご使用ください。	8
ドアホン接続設定カメラ登録がありません	●ドアホン接続後、ドアホン側で一度も呼出ボタンを押さないまま、子機の F2 (モニター) を押していませんか？(カメラも登録されていないとき) ➔ 一度、ドアホン側で呼出ボタンを押してください。次回からドアホンに接続できるようになります。	—
ドアホンとしてのみ使えます	●付属の子機のようなドアホン/電話両用子機が2台以上あるとき、そのうちの1台(または複数)が、付属のファクス親機以外の電話/ファクス親機に登録されていませんか？ ➔ ドアホン/電話両用で使うすべての子機を、1台の同じ電話/ファクス親機に登録しないと、ドアホン/電話両用では使えません。	—
	●ファクス親機の買い替えなどで子機を新しいファクス親機に登録し直すときは、すべての子機の登録が完了するまで、この表示が出ることがあります。 ➔ ファクス親機を変更するときは、今までご使用の親機からすべての子機を減設し、そのすべてを新しい親機に登録し直してください。	—
動作モードを変更しないと使えません	●子機の「動作モード」の設定が、「ドアホン」または「電話」になっていませんか？ ➔ 子機で、設定を「電話/ドアホン」に変えてください。	59
保護画像です保護を解除してください	●保護画像のため、そのままでは消去できません。 ➔ 保護を解除してから、消去してください。	28
保護画像がいっぱいですこれ以上保護できません	●保護画像がいっぱい(20件)になっています。 ➔ 別の画像の保護を解除してから、保護してください。 ※保護を解除した画像は、新しい画像によって順次、消去されます。	28

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルファクス付テレビドアホンの補修用性能部品を、ファクス親機と子機については製造打ち切り後5年、その他については製造打ち切り後7年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

本書の65～73ページ、「ドアホン親機編」の58～65ページ、「ファクス親機編」の98～108ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグとACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は、**保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは、**修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料･部品代･出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	パーソナルファクス付テレビドアホン
品　番	VL-SW155K
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により、録画、録音、通話、ファクス送・受信および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。なお、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/contact/inquiry/la_index.html

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

窓口	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	所在地	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎(018)831-7833
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

窓口	所在地	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

窓口	所在地	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近畿地区

窓口	所在地	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

窓口	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

窓口	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

窓口	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

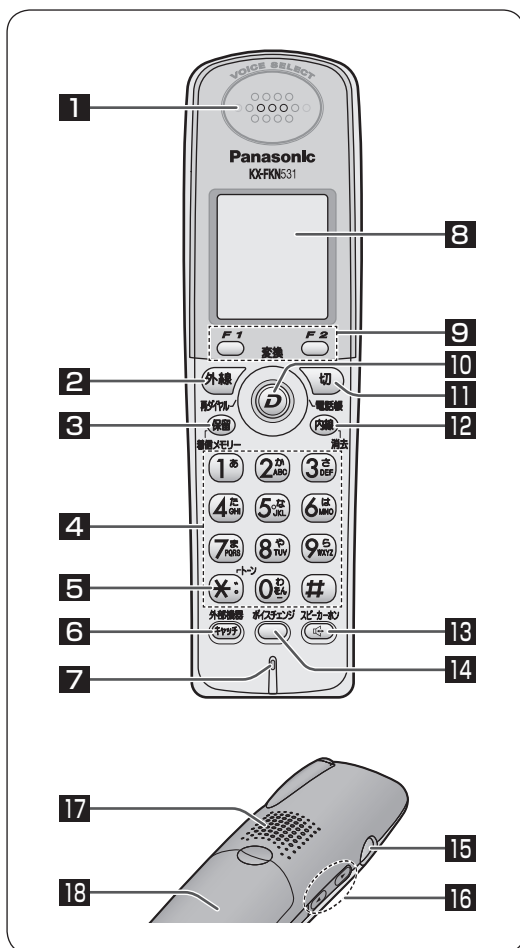
沖縄地区

窓口	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0107

Quick Reference Guide

Parts Descriptions

1 Earpiece

2 Talk button & indicator

3 Hold/Caller ID button

4 Numeral/Character buttons

5 Tone button (To switch to DTMF tone)

6 Flash button/External button
(To lock/unlock the door, and etc.)

7 Microphone

8 Liquid crystal display

9 Multi-operation buttons

10 Joystick

11 Off button

12 Intercom/Clear button

13 Speakerphone button & indicator

14 Voice change button

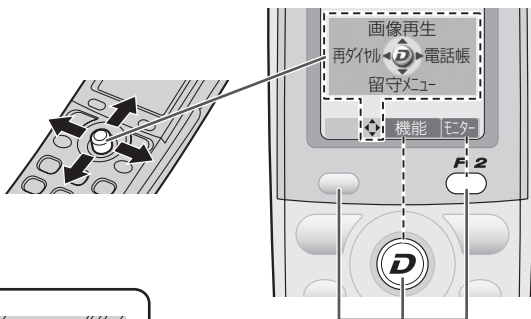
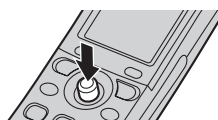
15 Voice select button

16 Volume control buttons

17 Speaker

18 Battery cover

■ Using the joystick, multi-operation buttons

The handset joystick can be used to navigate through menus and to select items shown on the display, by pushing it up, down, left, or right.

Press down on the center of the joystick in this case.

Press when you operate the soft key icon shown directly above it.

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

Basic Operations

- The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

Doorphone function

To answer a door call

When the ringer tone is heard and the display turns ON, press D (ドアホン通話) (10).

To monitor outside image

Press F2 (モニター) (9).

(To talk to the visitor, press D (ドアホン通話).)

- **More than one optional camera are connected.**

After press F2 (モニター), select the doorphone using D and press D (決定).

To monitor a camera image

After press F2 (モニター), select the camera using D and press D (決定).

(To talk to a person near the camera, press D (カメラ通話).)

To answer a call from a camera

When the ringer tone is heard and the display turns ON, press F2 (モニター).

(To talk to a person near the camera, press D (カメラ通話).)

To record the displayed image

Press F1 (録画) while 録画 is displayed.

To play back the recorded image

1 Press D.

2 Select a desired item using D.

3 Press D (決定).

4 Press D to select a desired image.

Telephone function

To make a call

Lift the personal phone from the charger and press 外線 (2). ➔ Dial.......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切 (11).

To receive a call

When the phone rings... ➔ Lift the personal phone from the charger or press 外線. ➔ Talk.......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切.

To make a call using the speakerphone (Hands-free talk)

Press スピーカーホン (13). ➔ Dial. ➔ Talk to the microphone.......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切.

To receive a call with the speakerphone (Hands-free talk)

When the phone rings... ➔ Press スピーカーホン. ➔ Talk to the microphone....... To end the call, press 切.

To place the current call on hold

Press 保留 (3) during a call.

To retrieve the held call

Press 外線 or 保留.

To transfer the held call to the base unit

Press 内線 (12) during a call. ➔ Press 0. ➔ After the other party answers, place the personal phone on the charger, or press 切.

To transfer the held call to another personal phone

Press 内線 during a call. ➔ Press 1 ~ 6 (Intercom No.). ➔ After the other party answers, place the personal phone on the charger, or press 切.

さくいん

A～Z 行

Quick Reference Guide.............. 76, 77

あ 行

明るさを変える 17
アンテナ部... 10
184（電話番号非通知）.......................... 30
186（電話番号通知）............................. 30
液晶ディスプレイ（モニター画面）........... 12
エニーキーアンサー................................. 57
応答する
● ドアホンからの呼び出し................. 16
● カメラからの呼び出し..................... 21
● 通話中・モニター中の
別の呼び出し...................... 44～47
お客様ご相談センター............................ 74
お手入れ.. 62
オフフック応答 57
音質を変える 51
音声の聞き直し（ドアホンの音声録音）... 26
音声の停止／再生（ドアホンの音声録音）... 26
音量（音の大きさ）を変える..................... 52

か 行

カーソル.. 60
外線着信鳴り分け
（外線鳴り分け）........................... 43, 57
外部機器.. 49
外部センサー 48
火災警報器... 48
画像
● 拡大表示... 16
● 再生.................................... 25～27
● 保護／保護解除 28
● 消去.. 28
画像ガイド表示 58
壁掛け（充電台） 15
カメラモニター 20
かんたん再ダイヤル................................ 31
キー確認音 56
聞き直し
● ドアホンの音声録音........................ 26
● 留守番電話の用件........................... 40
機能設定一覧表 .... 56～59

か 行

キャッチホン 33
クイック通話 57
構内交換機... 30
子機増設.. 59
子機の名前...................................... 55, 56
困ったとき .... 65～71
コントラスト 56
こんな表示が出たら...................... 72、73

さ 行

再生
● 留守録画... 25
● すべての録画 26
● 留守番電話の用件........................... 40
再ダイヤル... 31
在宅自動録画（録画のみ）........................ 22
3 人で話す（3 者通話）............................ 35
室内通話（ドアホン室内通話）................. 29
シャープボタン 10
充電.. 14
充電台.. 10
充電端子.. 10
充電ランプ... 10
修理ご相談窓口 74, 75
手動録画（録画・録音）............................ 23
受話音量................................. 17, 32, 52
受話口.. 10
仕様.. 64
消去
● 画像.. 28
● 電話帳... 37
● 着信メモリー 42
ジョイスティック 10, 11
スピーカー... 10
スピーカーホン 31
設置場所.. 7
設定の初期化.................................... 9, 59
操作ガイド... 56
送話口.. 10

た 行

着信メモリー 42
通知音（火災警報器など） 48
次の用件を聞く（留守番電話） 40
電気錠 49
転送
● ドアホン通話（子機 → ドアホン親機）... 18
● 電話帳（子機 → ファクス親機） 38
電池カバー 10
電池残量 12
電池パック（充電） 14
電池パック（交換） 63
電波状態表示 13
電波について 9
電話帳
● 電話をかける 31
● 登録 36
● 転送 38, 58
● 全消去 58
電話内線通話 34
電話をまわす 35
ドアホン室内通話 29
ドアホン室内呼 29
ドアホンモニター 19
動作モード 59
トーンボタン 10

な 行

内線通話（電話内線通話） 34
内線番号 34
名前をつける 55
ナンバー・ディスプレイサービス 41

は 行

廃棄・譲渡・返却のとき（初期化） 9
ファクスを受ける 39
プッシュホンサービス 30
別売品 .... 裏表紙
ボイスセレクト 51
ボイスチェンジ 50
ポーズ 30
保護／保護解除（画像） 28
保証とアフターサービス 74, 75
保留 32

ま 行

前の用件を聞く（留守番電話） 40
ミュート 31
文字入力
● 入力のしかた 60, 61
● 文字の種類 60
● 挿入／修正／消去 60
● 文字列一覧表 61
モニター（様子を見る） 19, 20
モニター画面（液晶ディスプレイ） 12

や 行

用件再生（留守番電話） 40
用件の聞き直し（留守番電話） 40
呼出音（種類を変える） 53, 54
呼出音量 52

ら 行

リセット（動作がおかしいとき） 71
留守設定／解除（ドアホン留守） 24
留守設定／解除（電話留守） 40
録画・録音
● 在宅自動録画（録画のみ） 22
● 手動録画（録画・録音） 23
● 留守設定して録画・録音する 24
録画日時 27
録画日時表示 58
録画番号 27

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は 2007 年 6 月現在のものです。

製　品　名	品　番	希望小売価格
コードレス子機用電池パック 松下テクニカルサービス（株）扱い	KX-FAN50	2,310 円（税込）

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　**長年ご使用のパーソナルファクス付テレビドアホンの点検を！**

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコード、AC アダプターが熱を持っている。
- 記録紙や送信原稿がたびたび詰まる。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグや AC アダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	電話（　　　）　　　ー

本機の製品情報をホームページで見ることができます。
http://panasonic.jp/door/

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー
〒 812-8531　福岡市博多区美野島 4 丁目 1 番 62 号

PFQX2781ZA　SC0507MT0